

第一歩

アイちゃんが行く



創刊

★ひたむきに坂口良子を追いかける常に新しい雑誌、★誕生!

★目次はありません。最初から最後の頁まで読む雑誌★

★坂口良子にはじめて出会ったのは、いつですか?★

★昨'73年の8月です。帰省中になにげなく見た「通りやんせ」で。大空真弓の妹役でした。ひと目惚れです。

★「アイちゃんが行く」は見てなかたのですか?

★はい。あまりテレビを見ていないかったもので。

★「通りやんせ」の役名は、何ですか?

★さて?でも、アイちゃんなのです。

★CMにも出ていますね?

★ええ。グリコのCM。アーモンド・ポッキー
ペロッティ・ショコレートです。グリコのファンにな
りました。おまけ付きキャラメルへの懐懃もあって。

画.石森章太郎 ★他には、どうですか?

★エチケット・ライオンのCM。これは、いいCMでした。でも、
現在のところ、お金に余裕がなくて、生協の歯ミガキを
使っています。早くエチケット・ライオンに替えたい。

★坂口良子の印象を、ひと口でいうと?

★それは、ちょっと無理です。この雑誌で明らかになるか、と。

★石森章太郎の少女漫画に出てくるような、かわいい女の子では?

★それも多少、当っていると思います。

★あるいは、「永遠の少女」とか?

★それも、多少、当っていると思います。



画.石森章太郎

★せひお聞きしたいことがあるんですが……



★なんでしょうか。

★最近、「不良少女復興! 夏純子」という夏純子のファン誌を、編集・

印刷・発行されましたね。



★はい。ともだちの協力によりまして。

★夏純子は、どうするのですか?



★夏純子さんも、アイちゃんも大切にしたいと思っていま
す。年令の卓で、僕は、ちょうどふたりのあいだ
にいるので、わけもなく、うれしいのです。

★今日はお忙しいところをあいがどうごさ
いました。

★いいえ、こちらこそ。

の対話の全収録
池田博明氏とYOTA氏
(不^日時)

Record: Disk

サインはV

片面／美しき仲間たち

★坂口良子(歌)

▶P-321(17cm盤) ¥500



すばらしい! 安い!

いまも目に残る
歌、アイちゃんの声!



連載

坂口良子論

第一回

←...♥...♥... 館田芳彦

朋友の池田博明氏が編集するアイちゃん特集号に、この原稿を売り込むために、今ペンをとっている。あくまでも売り込みであって、池田氏よりの依頼原稿ではないために、没になる可能性がある。ひとつしたら永遠に日の目を見ないかもしれない。それでもアイちゃんのために、黙々とペンをとっている。

ピンクフロイドの「ナイススペア」を聞きながら、またこのレコードが坂群にいいのである。最近よくロックを聞くが、ピンクフロイドが一番いいと思う。前作「狂気」の時もスッカリしてしまい、2、3日ボーとしてしまった。それにましても「ナイススペア」はいいですよ。一度、池田編集長、聞きに来て下さい。植草さんの本の読み聞かせで書き出すと坂口良子論（もっとも、そんな大それた文は書けませんが）から離れていくが、我慢して下さい。アイちゃんと、今自分が関心を持っていることについて書いていきますので、ようしく。

アイちゃんについての資料は全くありません。池田編集長のように、アイちゃんの載っている雑誌や新聞をそれこそ御飯代を削ってまで買う気持もなく、ましてアイちゃんの出るTVを、すべて見ているわけでもありません。それでは、どうして書くのかと？ 自分でもわからません。でも何かしら頭のすみに残り気になっている人ですから。

アイちゃんは北海道余市の産である（出身と書くより、産の方がアイちゃんの場合は、ピッタリなのである）。余市のリンゴ（スター・キング）が好きであり、大正may queenをよみかし、それにタ・プリ雪印のバター（森永や明治ではだめ。あくまでも雪印です）をつけて食べると坂口良子が生まれてくるのである。南沙織が沖縄出身、藤紗子が京都出身、バーバラ・ストライサンドがユダヤ系、永六輔が東京下町の生まれ、大鵬の嫁さんが東北の出身であるのがスグわかりますように、アイちゃんを見て北海道の産であるといわからなくては、困るのである。あのガッチャリと大地を踏みしめている丈夫な足（アイちゃん

は、無理して(?)ミニスカートを着用しているので、いつでもお目にかかることが出来ます)。野球チーム(9人)、いやラグビーのチーム(15人)が結成できる位、子供が産めそうな大きなお尻。野球チームで思い出しましたけど、今年の東京六大学は面白いですよ。特に法政、作新の怪物の江川、静岡の植松・水野、広島の楠原・金光・佃、和歌山の島本、別府のウイリー木原、スゴイですね。一寸したプロの二軍以上の力を持っている選手ですね。その他、早稻田には、山倉・佐藤が入ったし、これでおもしろくなれば。野球ではありませんよ。こんなこと書いていいのかね。アイちゃんと全く関係ないよ。

あのポッチャリとした顔、まるで運動神経なんてU.F.O.に去られたのではないかと思われるくらい感じない顔。池田編集長の話によると実際に運動神経はゼロに等しいとか、今回はここまで。

これから書きたいなーと思っているのは、「アイちゃんと和田誠さん」「アイちゃんと永忠順さん(永さんのお父さん)」「アイちゃんとJAZZ」「アイちゃんと西村潔さん(東宝の監督)」「アイちゃんと浅井慎平」「アイちゃんと井上保」「アイちゃんと現代の写真」「アイちゃんと気になる2.3人のイラストレーターの事」「アイちゃんと秋吉久美子」「アイちゃんと鶴谷先生」……最後に「アイちゃんと池田博明」。次回はアイちゃんとJAZZについて書く予定。お楽しみはもういいや。

[1974.4.29]

●編集子・註●

誤解を招くといけないので—アイちゃんは運動神経抜群!
上記は館田さんのジョーク。アイちゃんの運動神経のすばらしさは、
「サインはマ」「スター・アブジョン」「青い山脉」(ニス)でおなじみ。



左から志垣太郎 坂口 川口厚

青い
山脉
しゃく
さん
(トマガ
イド)

館田芳彦さんは写真家。
この号を作るにあたり写
真関係をひきうけてくだ
さいました。テレビガイドの
写真をひきのばしてください
ました。すてきな写真で
しょ! アイちゃんが一層
汚されたります。

[YOTA]

青い山脉 <放映中> Apr. 1より毎月曜8時

たつた一人でスキーにやつてき
た寺沢新子は、山小屋で若い男と
出合つた。通りかかった猟師のい
なすらで、二人はスキーを谷底へ
落とされてしまつた。やむなく山



テレビ4・5月
フジ系

脚本：井手俊郎 (Apr. 1)
上用賀次郎 (Apr. 8)

(Apr. 15 Apr. 22)

May)

翌朝、家族たちの捜索で一人は
救出された。新子の通つてゐる女
子高校では、「新子が山小屋で男と
抱き合つていた」という噂
が、まち広まつてしまつた。

原作のあた
くのやうし
で深めい
脚本。でも
2回目(8日)
はアチャん
の活躍でよ
かれた。



• よかたところ •

〈第1話〉坂口良子、出でぱり。し
たがて全篇よひた。運勢を見て
もらひてはる大助を見つけるところ。
うしろへ立つてゐるところ。「私も見
こちようだい!」と掌を出すところ。
大助の家で食事を作るところ。二セ
半紙事件審議中の教室で、さと唇
を結んでゐるところ。(はあハサマのところ)

〈第2話〉川知子先生とかけこじて
涙ぐんでしまうところ。机の上で「いい
姉妹ちょー」と足をぶらつかせているところ。
渡辺美佐子の腕の中で泣き



笑おうとして、「ベニーなんて舌を出にみみが、やつぱり立きくすれてしまうところ。テニスをしていろところ。中傷するクラスの松山義子(テレサ乃木=テレサ野田)をひげにき、さと石をつかんで、にらむところ。

〈45話〉坂口良子、あけ出し。愚篇。有名な「変い、変い」のソングだが、全くつまらない。決まりの水商売を武器にしての発言も、原作とおりだが、現在の話としては、笨易。PTA会が開かれている時、坂口良子は、海辺へ出て、海を見ており、このソングはよかた。そして、捜入歌が流れた。

〈46話〉ここでもって、ほとんどの原作の主なエピソードを消化。渡辺美佐子(生みの母)まで、川崎義三(父)がたずねてきた時のアチャちゃんの仕草。前山一郎の歌「青い山脉」をテレビで見て、園佳也子と話すことろ。〈45話〉から、アチャちゃん大出演で面白くなる。

野・テレビ静岡、東海ネット)
秋田H、仙台、山形H、長
野・テレビ静岡、東海ネット)
健康なエロティシズムにつづる
かれた石坂洋次郎原作の、さわや
かな青春歌舞。昭和二十一年に朝
日新聞に連載され、青春小説の古
典として現在も多いの読者を持
つ。今回は井手俊郎ほかの脚本で
劇のタッチをそこなうことなく
現在の世相をプラスして放送
する。二十六回。主演の青春コン

北海道
新聞
4月1日

★ 11時
夜8・00

六助(志垣太郎)と新子(坂口
良子)
ビには、志垣太郎、坂口良子が出
演。

字高校生・寺沢新子(坂口)は、
卵を手で個持つて町に出かけた。
母の佳代(園佳也子)が「手もと
に現金がないから、卵を売つて学
用品を買うように」といったから
である。新子は町で、大学浪人の
金谷六助(志垣)に出会った。

志垣・坂口コンビで 青春の賛歌 青い山脉



次号 予告

●「青い山脉」

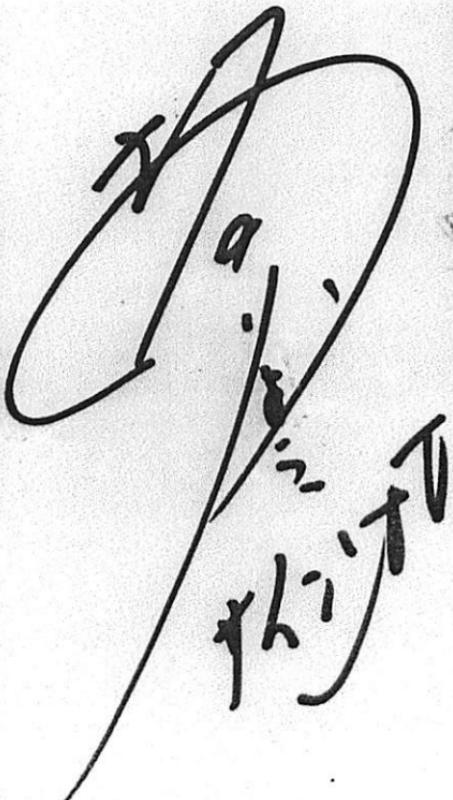
●これまでの出演
番組をふりかえ
てみよう...

●館田さんの
連載

●主題歌集

●思ひもよらぬ
記事満載!

←サイン



ふりまわしのリバーライ

北海道札幌市東区北14条
中川勘蔵博士明

④065

アチャンに関するものな
んでも、できました。
おうら、あ教え下さい。また、
が御ゆづり下さい。アチャンがせ
んか御禮はなにもできません。
行くことをお届け致します。
アチャンがせんか御禮はなにもできません。
不定期刊行物ですが、
アチャンと共に歩んでゆ
きたいと思つております。
アチャンと一緒に歩んでゆ
きたいと思つております。
アチャンと一緒に歩んでゆ
きたいと思つております。



アイちゃんが行く。2

編集・発行: ⑤065 札幌市東区北12条東1丁目 中川勘藏方 池田博明; 6月号



渡辺美佐子と。[「青い山脉」第4回より] スーパー!!

●先号の予告にあった、これまでの番組を避けたこと、ドラマト以外の番組のことなどは、スペースの都合で、今号には、載せることができなかった。ショウ番組の報告などは、あまり雇われるとマガねうるので、考慮中。少しずつ製作していくという方法のためか、雑然としてきた感。今号は、キマツメに作ってみた。報告、意見などは、採用させていただく予定です。●

資料提供: 池部良典氏、高村賢治氏、鉢屋彰子氏、藤田真男氏、平田泰祥氏、秋本鉄次氏



[TVガイド 4.19号より]

青い山脈



TBS系「若い！先生」が始まるといふもののやよい。中心は「青い山脈」なので、まず、これから話をしよう。前回やられた副題の紹介。

【お話】一（忘れた！）

【お2話】ショック!! ラブレターコード

【お3話】へんい！へんい！ああ変い！

【お4話】めでたし！めでたし！一件落着？

【お4話】で原作をほぼ消化した。【お5話】から、物語は、ふたりの男性を核にして展開する。加山雄三（沼田医師）と、志垣太郎（六助）である。脚本、井手俊郎。

【お5話】Apr.29 キライ、キライ！あんこ！なんか大嫌い！！

◎大助の文房具屋へ、女学生たちは、おしゃけする。アイちゃんは、【お6話】で、「友達を断つ」と宣言したこともあり、いかないでいたが、なんと10冊モートを買った友だちと共に、どうとう足を運び、六助に再会。逃げよううに、その場を去る。スマ子（関根世津子）

海辺で、友だちと「モート買ってくれない?」「タダよ！」

「そんなの！」～タダとは！ よかった、アイちゃん！

◎渡辺美佐子（実母・けい子）も沼田を見舞う。自分が選んだネクタイを、「新子が選んだんですよ」と云う。

その言葉にあとろくか（はしゃいでみせたり）、アヒビ（帰ら）こしまうアイちゃんは、実にウマイと、いつもながら、感心。

【お6話】May 6

5-15 朝日

モテモテ六助
スター誕生日
★UHB 開8:0

◎誕生日のパーティ中、近くで火事があり、みんな出でていたあとに残ったシャオ・スメイが、指にちょっと火傷をしたので、志垣太郎が、手当をしていた。それが誤解のもと、シャオ・スメイは、六助に手をにぎられたりすると朱神する。

◎ウイスキー飲んで、タバコ吸って、むせあげる。「ア、おいしい」なんて、意地張っているアイちゃんは、いい。

◎園住也子（母）も酒を、飲みもしないのに飲んで、アイちゃんと一緒にいるとする。でも「苦い時になると、いつも新町のおかあさんのところへ行っちゃって...」とボヤキもある。こんな時困っているアイちゃんは、最高にいい！

◎渡辺美佐子、じみじみ言う。「あまり素直だと、わがままにみえるの」

血まみれになつた沼田が「梅太郎」につれてこられた。酔つて歩いていた所を車にはねられたという。この前のPTA会議の一件を根にもつ井口の仕業にちがいない。雪子がこつぞり沼田を見舞っていたと知つて、新子はキックとなつた。「先生」と慕つていたのに近ごろの新子はツンツンしている。教師としてより同じ女として新子の態度を気にする雪子。

女学生たちのプリンセス的豪華になつた。とりわけ懐かしい用意。シャオ・スメイは、教室でサムモモ横浜六助（志垣太郎）は、平野良子（青い山脈）は内心気が悪くなつた。そんな毎日、新子はひどい。そんな日良子（青い山脈）の家で生まれて、娘場を喜んでしまった。娘の良子（青い山脈）は内気が悪くなつた。一方、母（渡辺美佐子）は、校医の沼田（加山雄三）と新子（小川恵理子）が入らず、男女の交際を制す。新子の迷惑をきたさず。夫婦でオーディションを受けるほど。

雪子（梅子）は、わけ酒をあおる。



アイちゃん、家でのスタイル(青い山脈)第1回。

毛糸のセーター

長袖のスーツ

太いチェックのスカート



5-12

道新

山雄三

新子(坂口良子)沼田(加)

◎スタッフの検討、どうは?

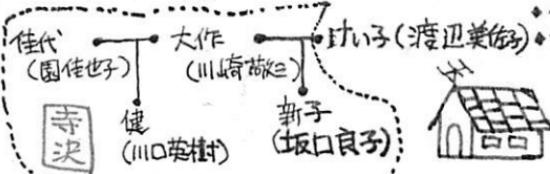
ふだんの口のききかた、テンポの早い対話が行なわれ、現代言語生活の様相をリアルに伝えようとしている。カメラワークは多様で、よくカットをわり、アングルも変る。演出、真船禎。

<米話>May13 恋や恋いはずれがアヤメ? カキツバタ

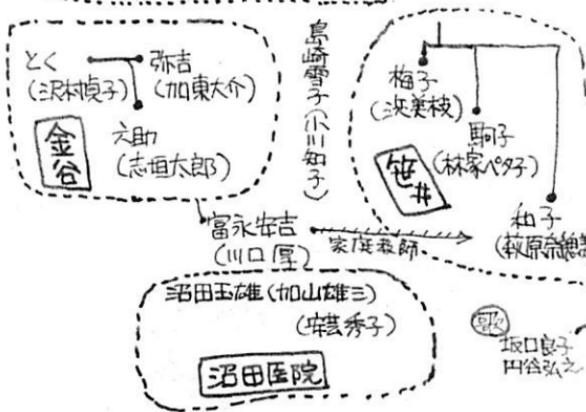
◎前回は、「園佳也子」の見せ場だった。今回は、「萩原奈穂美」の見せ場。沼美枝(梅子)の妹。家庭教師の川口厚に魅かれているが、姉に「あんたに惚れちゃいませんよ」とダメを押されて、ワーンと泣き出す。「男の人に好いてもらいたいから...メガネをとり、ふくられたのをなおし、生花とかお茶とか知らないことを習う。」「それじゃあ、全然、変身!」じやない!

◎沼田の留守の沼田医院で、狸寝入りをして、雪子=梅子のかげできを聞いていたが、その二人も帰り、雨にうたれるガラス窓を通して、じっと外を見るアイちゃん。外から、窓を通して顔のアップ。ガラス窓に当って流れる雨が、涙にみえる。

この辺で、人物を紹介しつづけます。この他の人は次^号で。



◆クラスメートたち
◆教師たちなど



<第8話> May 20

◎街を見下す丘の上で、先生と和子が「初恋密談会」をしているところから始まり、なんとかバクに小川和子の初恋のいとが流れます。

青い山脈・初恋破れ去りア
ツク

食事もノドを通り抜けるほど、貞子は六助の事を想いつめていた。みかねた浅子は、六助に貞子の気持ちを打ちあけた。「六助さん、新子さんを好きみたいよ」と聞かされ、貞子はフランチャと海岸へ……。

数時間後、貞子が自殺を図りましたと、生徒たちが騒ぎ出しました。

◎境内で竹刀を振っている六助と、アチャンが突然現出してしまう。友だちスミ子は気を利かせてさーと帰ってしまい……アチャン「大切な子のことなんかもして勉強するのよ!」といつて走り去る。アチャンも幸福な気もち。キャロルの「ルイジアナ」が鳴る。◎今日は「テレサノ木」と「ショースタイン」の見せば。浅子はえひに、貞子のことをだいに自分の心をうちあける。「生まれて初めて胸が苦くなるほどに、あなたが好きなのに!」六助、あいまいな答。いきつけのじるこ屋で、浅子「六助君、貞子のこと大好き! 貞子のこと大好きなんだって」と友だちに吹聴。貞子には、六助のことはそのまま伝える。「好きも、さらいもない」と。

◎貞子、雨の中をつたっているところを保護される。島崎先生と和室で、お茶を飲む。ゆれた涙。だんだん、明るい心がもどってきた。ふんぎりがついた。雨あがりだ。蛙が鳴いている。

◎新町で、ひばりみたいにさえずる奥様ふたりの「新子ちゃんの頃が一番幸福ね」を受けて、いう。「あたし、とっても、幸せです。おかあさんが、またもいて!」と明るく。

5月13日から毎曜

[最新]



若い！先生（新番組）

★HBC 夜7・30

昭和46年頃のことと推定される

◎真船貞氏について⑧

福島、信越、SBS、テレビ山梨、CBOネット、青森U、岩手、東北、新潟、学生とともに努力し、成長する青年教師海堂健太（篠田三郎）を主人公に描く半岡ドラマ。脚本・

柴プロへ帰って来た。今度は職種が一つ加わって、機材車の運転手も引き受けることになった。作品は十五分の屋メロ。主演に渡辺文雄、脚本佐々木守、監督。ファーストシーンを撮りに北

吉崎元 1971「大泉スタジオ通信」第7号「風景とこの奴隸船上に自らの手で帆を上げよ！」

森倉へ一週間通った。それは娘が北陸から、再婚した母親を訪ねてくるところで、明るい日でないとならない。始めの五話に一ヶ月がかかった。妥協を許さない、ヤラセ型の演出は、俳優さんを納得させてから、まず一通り芝居をしてみて、それが固ったところで、カットを割つて行くという、リハーサル重点主義だった。僕にとって、そのネッチャリした持続力がなんとも魅力的だった。望遠、長回し、逆回、スロー・モーション、超アクションと、有効に計算された大胆な構図が、彩かつてあった。恐い監督など意識しだした。

左から名古屋章、水沢アキ、篠田三郎、坂口良子
長坂義佳。（二十一回）。出演はほかに、水沢アキ、坂口良子、岡名吉翠、坂口良子、岡本信人、

●先日、仕事で帯広に行きました。帯広は、仲々ステキな町です。女性も美しい人が多いし（おそらく札幌の後に美人が多い町と言えます）、町自身もなんとなくハッピーマリとしていて。でもそれ以上に嬉しい事は、この町にJAミスマス館が車もあるということです。人口に比較すると札幌以上であります。

そして最後のお楽しみは、道内一安いストリップ劇場がある事です。名前はミスマス館です。ピンク映画1本上映します。またまた嬉しい事にスクリーンなんていうツバロモノはこの劇場にはありません。つまり舞台の白壁がスクリーンになるのですね。それに迫力は満点です。そして後はおまかせの実演です。それでお代1000円ですね。日本列島がインフレで大騒ぎしているのに、この帯広ミスマス館はビックともしません。最終回のストリップのみの時は、800円ですよ。安いですね。帯広に行きた節は是非どうぞ。ここまで書いてフト思いました。帯広とアイちゃんの故郷である余市とは全く関係ない事を……

●4月15日 今日は「青い山脈」がある日。プリント作業も、私にしては珍らしく思う様に調子が出て、いい気持ちで、帰りに友人と「ACT」に行く。ここで1時間ほど空き、7:09発のバスに乗ると御飯を食べて、小林信彦さんがテレビを見る時に使用しているのと同じ「ビーチ・チャター」

[註1]

懐く所のショーツ君の頭のように、こんがらがってきた。でも、今日家を出る時は、仕事が入っても断わり、ガール・フレンド、ファンの電話（デート）も断わって「青い山脈」を見る決心をしたのであるから「男として」やはりActを出なければならぬ。そして「青い山脈」を観る。ヒドい紙不足の世の中、もうこれ以上書きたくない。詳細は編集長に聞いて下さい。ああ、年に何度もいいから、セリル・テラーを聞いてくると良かったと思った。ここまで、1ヶ月前に書きました。

●5月11日、池田編集長より電話があり、「館田さん、『アイちゃんが行く』無事に上梓しました」。その声はまるで札幌の春の空のように弾んでおり、とてもあの池田博明の体から発せられた声とは信じられない声であった。そして、その創刊号を手にした時の感激は、館田芳彦の生涯においてもエポックとして子孫に伝えられていくでしょう。

●今は、ドナルドバードのエホオピアンナイトを聞きながら書いています。思えばJAZZとの出逢いは、昨年の「C.T.I.札幌コンサート」であり、その頃から、アイちゃんの事がいくぶん気になっていた。池田編集長も、みなさんが御存知通り、山形で療養中にアイちゃんを見ているから、世の中にはおぞろいですね。JAZZとアイちゃん

[註1] 詳細は晶文社刊の「パパは神様じゃない」に出ています。

坂口良子さん
連載
第二回
館田芳彦

④の設置してある我が家部屋に入ると、丁度、あのとこもこの世のものとは思えないアイちゃんの声が流れて「青い山脈」を観る事ができるのである。所が、ある。6:20頃から、友人と2人で注目しているKenny Drew-TRIOが始めた。抜群にいいのである。それが6:50頃終り、さて帰ろうとして次になるレコードのジャケットを見てビックリした。ああ、なんと大変である。次は「セリル・テラー」である。畏敬する鍵谷先生が、JAZZピアノで1番と推奨するセリルである。これを聞いて帰宅すると次のバスが7:28。これに乗ると下宿に着くのが8:00、御飯を食べて8:30——ああ、アイちゃんは30分しか見れない。おかげで先週は私用で、アイちゃんにお目にかかるてない。頭の中へ鍵谷先生とセリル・テラー、池田編集長とアイちゃんの顔が、まるで東海林さだおの

ん、併に、そんは熱狂的ではない。JAZZにしたて私はより博学の人は多くいるし、アイちゃんにしてみても、アイちゃんよりは、「角川良子さん」の方がずっといいですよ。[註2] アイちゃんについては、この連載を続けていくうちに、徐々にその魅力をさらっていくつもりです。JAZZの方は、一枚のレコードを購入すると、そのレコードを少なくとも1週間は部屋に居る時、必ず泣いておくようにしている。そして私の買ったレコードの中味について悪口を言う人がいると、一生口を閉きたくない。同様にアイちゃんの悪口を言う人がいたら、その人とは一生、一緒にコーヒーなんて飲みません。

●でも、アイちゃんがJAZZが好きであっては困るのである。アイちゃんが、コルトレーンや、マイルス、セツル・テラーのレコードを聞いている姿はとてもこの世のものとは思えない。アイちゃんは、芸能週刊誌に出ている人達のように、和室にベッドを置き、壁には自分の写真のパネルが貼ってあり、ベッドのまわりにはファンから送られてきたお人形さんや千羽鶴があり、窓のカーテンは花模様のピンピカピン、そして勉強とは全く関係のない机、その上には余市に居る御両親の写真、置の上のカーペットはだいたい色、その部屋で、ビクターの一万円位のプレーヤーで、カーペンターズや、自分の「青い山脉」、辻田綱吉長が狂った様に書きづけたりショリショリソリノイズが入る「サインはア」のレコードを聞き、たっぷり砂糖と、よつ葉牛乳(明治・森永・實印ではまだ)を入れて紅茶を飲んでいる。それが坂口良子さんです。速報! 6月2日フジ系オールスター家 [註2] ちょっと比較が早いですね。[14, 6, 1.]

良子チーム 優勝!

(第9話) May 2?

女王・達子(テレサ・カーラー)
六助(志垣太郎)
利佳子(坂口良子)
母・隼代(園佳也)
妹(園佳也)
利佳子(坂口良子)
利佳子(坂口良子)
利佳子(坂口良子)
利佳子(坂口良子)

剣道場に女学生がワンサ

六助(志垣太郎)の心を占
領しているのは、女王の愛媛
と新子(坂口良子)のことだけ
だと知りながら、クラスの

May 27, 道新
青い山脉
「北辰一刀流」
エイヤアッ!
★UHB 後8:00

「女・新子のことは、まる
で母・隼代(園佳也)の才
で脚本会の深(水谷充久)が
居候にろん人。新子の親友え
ミ子(園佳也)の祖母か
め(千石翠子)が、深を大助
と勘定したことから……。

○剣道場で失神した新子をおぶっていた、六助がや溝でケガする。看病(?)する新子。翌朝、それがクラスメートの話題になっている。始業のベルが鳴り、みんなが教室へ向かうんだのに、ホーソンと残って立っているアイちゃんのうしろ姿が哀しい。○前回は、母の料理を手伝っていたアイちゃん、今回はドブさらいで、がんばっている。



◎アイちゃん、六時半に電話をかけ、なんにも話せなかったのが前回のラストと今回のスタート。夜へ(第1回)の雪山での出会いを回憶するアイちゃん。

◎ベンチでねこねこしてドイツ語などを読んでいるアイちゃん。

◎島崎佐生、実母
けいの家の家へ行く。
アイちゃんは「新
町のおかあさん、不
良だから、きっと話が
あうと思うわ」。彼
女にはしゃいでいる。
沼田も、新町へ。
3人のかけひきが
おもしろい。

◎カバンをぶり回し
ながら、帰ってくる
アイちゃん。

コレージュ6月

Selected by YOTA

*「美しいもの」をただ「美しい」と叫ぶ自信と決断を持続したいと思うのだ。

— 山田宏一、批評とはいいたいなんすのが「映画について私が知っている二、三の事柄」—



坂口良子とおかあさん
(民子さん)
TVガイドより

*私たちは、いつも本気でした。

— 高嶋喜博「ちくま少年図書館3 瞳の可能性」より、6年生の答辞から —

*わたしたちはおたがいに謎をかかれて生きているのだけれど、結構そのことで楽しい思いをさせてもらったり、励ましをえたりしているのだから。

— 佐々木毅「リュミエール」
136-7号 —

*馬に乗る人 歩く人 そのまた
わらじを作る人

— 岩田鏡三郎の好きなこば

*蟹を食うひともあるのだ

— 会田綱雄の詩「伝説」より

*"ディーンはオレだ、"と感動した少
年たちは、ディーンのなかに自分を見
ていた。

— 片岡義男「ぼくはアレスリー
が大好き」 —
(ディーンとは、ジェームス・ディーン)

人脈北海道

< 320 > 宝鏡界(本編)

人脈

坂口 良子

「アイちゃん」そのまま

坂口 良子

土 井 みづえ

山 内 新 人

新 素 材 ち ら し い 土 井

坂 口 良 子

1973.7.20. 道東トキ刊 [縮刷版]



です	小	101	北海道	①	坂口良子
す	学	の	インは	同じ	
つ	館	29	V	③	
か	の	都	163	②	
り	ブ	千	cm	昭和	
ス	ダ	代	B	·	
マ	ク	田	B	30	
ー	バ	区	S	48	年
ト	シ	宏	(
に。	ヨ	神)	kg	
の	ビ	田		10	
特	レ	神		月	
訓	ン	5		④	
	F	神		23	
	保	5			
	町	神			
	T	市			
	S	サ			

[「セガジティーン」'74.3月号]

*「サインはマ」のスタッフが作っている「わかれ青春！」(日曜8時NET系)は、学園もので、泣けます。過剰演技で、見ているのがつらいこともあるが、教師が生徒に学び、生徒が教師に学んで、おたがい育ってゆくということは、気持ちがいいのだ。「教える」のではなく、「学ぶ」のだ。尚、アイちゃんは、出ておりません。

続激突！カージャック

[ステイカッ・スピルバーグ]

海を隔てたアイちゃんのライバルゴルディー・ホーンちゃんの'74年の快作を見ないやつは死刑だ!!



TBSドラマ「若い先生」主題歌 若い先生

作詞・阿久悠 作曲・周美京平 唄・エリック・シュー

2. それはあなたよ 若い先生

風の中で待ってくれたの あなた
おなじ旅路の おなじ旅だと
だから一緒にいるよと言ったわ
若い季節のかわりめは
誰も心がゆらいで
青い果実のつぶやきを
聞いてほしいと思うの

© 1974 by NICHION INC.

アイちゃんが行く。3.7月

暑中見舞号 July 18

女ですもの、18才!!

真夏に
終冬の写真。こしも
いいじゃないか!
来たりなば・冬遠からじ。
116便で麻糸便。
ハッスル。



●今日の表紙、そして中の写真は、
なかなかいいのだ。ニコニコしているか
泣いているか怒っているか、困ってい
るかキヨトンとしているか—とにかく
そういう表情の生き生きしたところ
が好きで、動きのある表情、動的な
ものが好きだ。ふくれている写真は
なんてないかなあと思っているのだが、
ないだらうよ。小さな字で書くのは本
意ではないが、しかづけない。ディー・レ
コード「あこがれ」どっかにないかな。今
号は文字過剰。そのうち写真特集やるか
な。街努力、街声裏原言付します。

次号は、8月中旬発行の予定。

朱部良典氏より、世に一枚とない写真をいただきました！

資料提供：藤田真由氏、朱部良典氏、佐々木毅氏、蛭田真一氏、塚田嘉高氏、館田英彦氏。

June 3 & 10 <第10回、第11回> 脚本は井手俊郎に代り布勢博一。

タイトルバックも変る。

青い山脉

「女でもの十七歳」

道

井梅子

(原著)

雪子(運

行)

大助(高畠太郎)の妻で、

かいがい

く医者を手

伝同僚生

の義子(チ

レサ乃木)の姿を自慢した

菊之(坂口良子)は町の有

力者の寺子の父が六助を婿

養子の第

候補にマークし

ているといふうわさは本当

だったのかと、動搖する。

情緒不安定の新子は、

且つ、担任の寺子(小川知

子)と気になる関係の校医

の沼田(加山雄三)に、半

分アケ痴気で接近。今まで

子供だとばかり思っていた

新子に成熟した、女を感じたマジメ人間の沼田はう

めたれる。

一方、シヨウチングなどを

新子(坂口良子)は沼田(加山

雄三)に魅力ある女と認めて、

らいたいが一

やけ氣味に沼田 へ近づく新子◆

オタオタ

の出現に

キーワード

の出現に

純情な愛

読めなかつた新子

の出現に

近の六助のよそよしが紹

介してしまつた。早熟なまつても

ハイティーンの新子には、最

たあせりから中年男の沼田

漢子(テレサ乃木)に六助

(高畠太郎)を取られたと風

言つたあせりから中年男の沼田

漢子(テレサ乃木)に六助

を取られたと風

言つたあせりから中年男の沼田

漢子(テレサ乃木)に六助

を取られたと風

言つたあせりから中年男の沼田

青い山脉

「男が女をなぐる時」

道

井梅子

(原著)

雪子(運

行)

六助(高畠太郎)の妻で、

かいがい

く医者を手

伝同僚生

の義子(チ

レサ乃木)の姿を自慢した

菊之(坂口良子)は町の有

力者の寺子の父が六助を婿

養子の第

候補にマークし

ているといふうわさは本当

だったのかと、動搖する。

情緒不安定の新子は、

且つ、担任の寺子(小川知

子)と気になる関係の校医

の沼田(加山雄三)に、半

分アケ痴気で接近。今まで

子供だとばかり思っていた

新子に成熟した、女を感じたマジメ人間の沼田はう

めたれる。

一方、シヨウチングなどを

新子(坂口良子)は沼田(加山

雄三)に魅力ある女と認めて、

らいたいが一

六助の怒り爆発

加東大介・沢村

寅子(夫婦に単身

抗議。とは「う

ちの息子にかう

て何かの間違いで

は」と天見えを切

ったものの、心配

になり、こんなことは男親に

かぎると、跡方に六助の真意

をさせらせる。

(前回よりつづいて)新子「あいがどう...」ここまで、アイちゃんは、せきごとくように話している。ここから、バックに「アイネ、ラバ、ナハムジーフ」のオホ葉音楽が流れ、アイちゃんのアップで、ソフト・フォーカス(?)になる! (『テレビガイド』6月号白井佳夫氏によると、レンズに糸をかけたキャメラなんだって。)

新子「あたしも、もう結婚だってできることだし、う供を生むことだってできるんですから.....」
(立って、沼田のハサビにいさぎ)あたし一人前の女です。本として先生の目にどう映っているかお聞かしいわよ。沼田「うん心臓はないわよ」「どうぞごえんりょなく」「じゅ、いあうか。なるほど君のかたは一人前だ。だが心は未成熟だ、おとなのかただとしたこともまだよ。ぼくは、そういう青臭い女の子には、女としての魅力を感じないわ」「ひとりいわ!!」「じゅあ。なにか! 君は、ぼくが、寺沢新子を愛してるといつて、抱きしめれば「気がするのか!」じゃん! アイちゃん、ぼく然——かけ出す。戸の外に梅子。梅子、びっくり。「先生、新子さんに何なす、たんです?」

いまさら、すにも、いいません。●このシーンの前に、新子は、気が立っていて、新子にへつたり。島崎先生に当り(「先生もただの女なんだよ」と、あたし失望しましたわよ)、沼田に当っている。一方、おじるこ屋では、寝いざに、おじるこをかきまわしている。そして、医院へ来た時には、満面に微笑をたたえて、愛想がよすぎる位である。感情の表出のうまさは出色。アイちゃん。

●新子がやがて泣きるのは、10回目のラストと、11回目のファースト

シーン。ことに10回目、大助にびくびくしながら。フカン、ショット。大助は、すぐ去る。「わー!」と泣きふす新子。うなづかれた頭を正面から、倒れた自転車の輪ごとに撮っている。車輪はゆくゆく回っている。カミハ風に吹かれている。「つづく」。がんばっているのです。演出も。

《オリ回》大助の真意を窺き出すつもりが飲みすぎ。父は、自分の初恋の人の話をしてしまう。新子も、新町の母と、お酒(ヤケ酒ではない)。なぐられて、一時は、動転した新子だが、かえって、少しすっきりしたようだ。ところが、日韓者がいて、クラスのうわさになってしまった。沼田をテニスにささいにきた女生徒たち、来会わせていた大助に会う。梅子「大助さん」。[オリ回より、あるシーン] 新子さんにはいこない? とつめると、大助「難かう」とあやまり、新子「どういひまじ」。

●大助、(9回、10回、11回)と剣道、あるいは、おぶりをしているシーンが、ある。
(8回)にもあつたね。志垣太郎の特技、一剣道なのだそうだ。そういうものだ。



PTA会長・井口(八十重)
市会議員

教師たち

校長、武田(藤村有弘) → 梅子
教頭、八代(牟田悌三)
教師【体操】田中(藤木悠)
【国漢】岡本(若宮大祐)
【数学】中尾(小松政夫) → 雪子
【国語】小野(西岡慶子)
【家事】白木(折原啓子)
【音楽】北原(真木沙織)
【英語】島崎(小川知子)

クラスメート

松山浅子(テレサ乃木=テレサ野田)
南条スミ子(奥根世津子) その祖母(千石規子)
野田アリ子(中村利佳子)
高橋由美(山田由美子)
白川貞子(シャオ・スマエイ)
藤本愛子(尾上愛)
田村静江(笹井ゆみ) 父[いろこ屋](大泉滉)
山下初江(小浅井江) 金太郎
鈴木妙子(吉田多永子) 長春老人(見明八太郎)

市会議員・木山(池田忠夫)

CAST

(川口真美)

June 17 脚本は寺内川春。

校医・沼田(加山雄三)が往診の留守中に、看護婦のスガ(安芸秀子)が突然発病した。ちょうどそこへ訪ねてきた新子(坂口良子)は徹夜で看護する。だが、新子は西郷の大作・佳代(川崎敏三)・園田也子(高畑充希)には実母(いとこ)は敵対して看護する。だが、新子はついた。どうが、あくる日、一時間目

心地だ。
師・中尾(小松政夫)に訪問されたが答えない。だが雪子先生についで沼田先生の姿に泊まつたことを自らしてしまった。そのうわさは、ニース魔の笛

井和子(秋原奈穂美)の口から、早速、梅子(浜美枝)や六助(志垣太郎)の耳にも伝わった。六助

TOPIC

友人高村賛治氏のおかあさん、「青い山脈」の聖日。なんと、ちらし寿司のお弁当を作っている。なぜか?だって。昨日、とてもおいしそうに坂口良子さん、食べていたishio、レンコンがなかつたのでタケノコにしたの。私「ワヤヘ!!」(この話を聞いた時の感動の声)——そういうものだ。なんでも、アイちゃんのお弁当はピンク色。レンコン、ソイタケ、玉子焼etc。アイちゃんの食べ方は木枯し歓次郎より、よかったです。

毎日イライラしている六助は、弥吉に自分でうちこめるものを探せと言われ、腹立ちまぎれに頭を刈り、今日から店は俺が継ぐと宣言。とめる

●新子の家に来る電話。「え?! 新町へ泊るって」と悲しげな母。一方、けい子の方へも電話。「え?! ウチに泊ったことにしてくれて!」とけい子。愛話器をおいたアイちゃん。暗い背景で風に髪が乱れしている。アイちゃんの眼にスムーズアッフ。サスペンス・タチで今回が始まる。

●佳代が持ってきたお弁当。けい子に「あんたには、すねてふくれて……そんな混っぽい女はないってほしくなかつたのに」といわれ、新子「おかあさん、帰って! あたし、お弁当、食べるんだから」と答え。フタを取ると…おいしそうな、ちらし寿司。けい子はハッとする。そして「残さないで全部食べるよ」といいおいて去る。ひと口、食べた新子、感につまり、「おいしい」とひとこと。あとはもう涙ぐみながら、ワリワリと(まさにそういう感じなのだ)食べる。今回最高の名シーンで、このシーンはアーフ。

●いどこの潔(水谷邦久)が、新子を連れ帰ろうとしているのを誤解した大助がとびこんで、ふたり、なぐり合い。新子、大助をれば「大助さんに、なにするのよ!」潔、茫然。去る。新子が大助の泥を払おうとする。大助「かまわないのでくれよ!」新子、大助に抱きついで「あたし…大助さんいや好きなんだわ、好きなんだわ!」と叫ぶ。六助、「いらっしゃれよ」、新子へ去る。ハンケチを渡して。

●リリイの「私は立っています」の流れるバーのカウンターで、渡辺美佐子と、小川知子が、しみじみ語り合うシーン。芸能界でも有名な、このふたりの酒豪が、ビール飲みながら、食べて話して、まあ!

●六助も、新子も各々、お風呂の中で、今日の出来事や言葉を想い出している。「アインキンギ。如に化けた虫人」では実現しなかったアイちゃんの入浴シーン。肩からうえだけ。そういうものだ。でも、なかなかたくましかった。ごめんなさい。すこやかといいべきか。

June 24. 脚本は土門鉄郎①

●今日は珍しく、事件が起こる。大助の父が親子岩で火打をふって無事を知らせた時、ボートの下で雨をしゃいでいたアイちゃん。大助、土砂降りの中へとびだし、みみを呼び、とびあがって喜ぶ。アラちゃん、ワンワン泣いている。雨の中。そういうものだ。

●「男の人ってどういう時、幸運を感じるのから」(新子が父にたずねる)

●崖の東。安否が気がかりでいる時。ピアノの不協和音にフリー・カメラで不安を表現。

とくの言葉もきかずに店内の模様替えをはじめ。その時、弥助の乗つた釣舟転覆のしらせ。和子からそれを見た新子も海岸へ駆けつける。

今回は、再びアイちゃんの運動神経について、学術的局地、扩大衆芸能的立場、はたまた視覚文化の立場から見た見解を述べたいと思う。

今日の何日かは忘れてしまったが確か芸能人水泳大会というタイトルであったと思う。池田編集長のようにペンとメモ用紙を片手にテレビを見る事はないので、題名もハッキリしない。例のアレである。番組に出演している人々だけが楽しくワイワイ騒いで、TVを観ている人は、ちーともおもしろくない番組ですよ。

その水泳大会にアイちゃんが出たのですよ。出演なんでもないではなく、さたという感じですね。

水泳大会っていうから、アイちゃんが自由形か平泳ぎ、バタフライ、ひょとして大ききに出場すると思ったわけよ。所がそんな競技なんて全然出でないね（もとも競技種目は自由形だけでしたけど）、種目名は忘れたけど、プールに浮くマットを並べてそのマットの上を走ってプールに上がる競技（？）。そのマットの上にバランス良く乗らないと、ヒックリ返るわけですよ。そんな事、アイちゃんに出来るのはないですよね。それは池田編集長に恋人が出来ないと同じ位不可能なわけよ。でも一生懸命やっていたよ。巨大なお尻を引く足を観ていただけれど、いかにもアイちゃんの体の中に運動神経がないか、御理解いただけだと思いませんね。

次の種目は王入れ。丸太の様な浮き袋にまたがってプールの中にさげてあるカゴに入れてくるのよ。ヒドい。全く。全然入らないのよ。手を伸ばしたら馬鹿でも入る位なのよ。それもアイちゃんは出来ないのよ。小生は、ああ夢であってほしいと思ったね――

その時、池田編集長は何をしてたと思う。これがヒドいのよ。アイちゃんが出るのを忘れて、キャラリン・ロスを観にいってたわけよ。これはウォーターデート事件と同じ位、驚くべき事実よ。ヒドいね。小生にあの様な悪夢の経験をさせておいて、自分はキャラリン・ロスにうつをぬかしているとはね――

そして最後は――もう止めた。

今日「破壊！」を見ました。いいデスよ。何が？ きまつるではありませんか。コネリヤ・ジャーフよ……

私の本棚	
（つづきもあるのだ）	坂口良子の巻
ません	一石坂洋次郎先生の青
（つづきもあるのだ）	出版です。マネージャーの
まく	人から是非読んでおく
くなる	かように言われたもので、す
私	（③その中で好きな本を一冊だけあげると……）
の	（④読書のために使う時間
で	です。最も高価な本は！
本	（②現在所有されている中
を	（①和田誠之の『一』）
ま	（一）
さ	（二）
り	（三）
読	（四）
み	（五）
編	（六）

アチャちゃんの共演者、志垣太郎も紹介しておくのだ。我ながら親切だねえ。本名河村稔。昭和26年9月22日生。165cm、55kg。デビューは昭和44年藝術座公演「巨人の星」の星飛雄馬役。46年「男は度胸」の天一坊役でテレビの「スター」になった。今年の4月1日「道新夕刊」(たぶん元は「東京新聞」)の紹介記事には、あの松本正志、の傑作東宝青春映画「狼の紋章」に全然、ふれてない! オレは許せない。断じて許せない! ついでにいえば、これにはゲテモノ映画あるいは怪物映画であるのではなく、青春映画なのだ。



剣道着姿もりりしい大
助（志垣太郎）

虚々実々！で
たうめいす



東宗

志垣太郎
監督・松本正志
原作・平井和正

狼紋章

S-F ベスト
セラ一映画化

「私の本棚」に坂口良子を登場させた事は企画者の誤りであり、関係各位、ごくにサントリー、「話の特集」に深く御迷惑をかけたことなど、お詫びいたします。(一・十)

—昨日アリテレジのスタッフで、「ムサシノ」を読みました。(アリちゃんは雑誌と本の区別がつかないのである)⑨本について最後に一言……

□ コラージュ 7月 □

*ところで、新宿を出るんだと言って
駆出した17年は、今どうして
いるだろ。

—藤田真男“现代歌情(3)』
夜が明けたら“朝日ソニカル”——

*虫歯がなくちゃ歯医者になれないってものじゃないだろ。

—ジョイス・ポーター「案外まとくな
犯罪」—

★存在のための変革といふ行為は、その内実において自己完結を許さない。自己完結をもたらすような政治を許さない。

— 萩元・村木・今野「お前は
ただの現在にすぎない」 —

★可能なかぎり論理的であろうとする努力は、その情熱によつて人を撃ち、その完結した脊の審美性によつて再び人を撃つ。

—亀井秀雄「現代の表現思想」

—片岡義男「ぼくはオペレーターが大好き」—

(5) 本を読むしたらどこで読みますか。ベッドの上で、グリコのポッキーを食べながら。

(6) 一ヶ月に大体何冊の本を…。
—多い時で一冊。読まない時は半年位読みません。

(7) 生れてから記憶にあるはじめの本は何ですか。
—「うおの時に余市のおばあちゃんが買ってくれた『金太郎』の絵本です。

「青い山脈」劇化(映画・テレビ)一覧 [今回のは5度目]

年度	製作	脚本	演出	寺泽新子	金谷六助	島崎先生	沼田校医
昭和24 (1949)	東宝映画	井手俊郎 今井正	今井正	杉葉子	池部良	原節子	竜崎一郎
昭和32 (1957)	東宝映画	井手俊郎	松林宗惠、雪村いづみ	久保明	司葉子	宝田明	
昭和38 (1963)	日活映画	井手俊郎 西河克己	西河克己	吉永小百合	浜田光夫	吉川いづみ	二谷英明
昭和41 (1966)	日本テレビ (松竹テレビ室)	笠原良三 ほか	番匠義彰	加賀まりに	奥口宏	村松英子	中野誠也

①六助の父が「どうとかか」。
衆と一緒に帰ってきた新子
母の腕の中で「今夜の大助さんね……とってもやさしい
顔してた」といい、眼をとじる。
母がちょっとゆする。

●六助は父に新子を紹介
することを決意する。決めて
ト(はじめて!)したあと、自転
車を並べて学校へ。キャラル
の「ルイッアナ」「もいちど愛し
て、もいちどキスして~『が
鳴って「つづく」。
●ワン・クール、半分終了。

石坂洋次郎の作品は大好き
で、うれしかつたけどうまく
できるか不安です。よそ目に
は強そうな女にみられます
ホントはそうじゃないの。体
みがそれたら、ずうっと旅に
出たいわ。京都がいいわね。

▼坂口良子



『青い山脈』(フジ系)

[「女性セブン」5月1日号★いま、お茶の間で話題にな
っているテレビの顔30人、私をPRするための10行広告】より

アーチャンで映画を撮る
としたら、どんなものに
してほしいかというと、
ハックルベリ・フィンの冒
頭「女性版か・『メイド
险』女性版か・『メイド
かサスペース映画のど
れかだな。
好みのジャンルと、
こともあるが、多様
な魅力を引き出すに
は適當だと思ふ。
は気のぬけたビシの
ような青春映画より
は、コメディとかサスペン
スとか冒険映画とか、ファン
タジナルな所で活躍
してほしい。
役よりは、巾のある新
予役の方があれしい。
気のつよい、となつて
いて、最もはつらつと
いう(さつだ)。よ

アーチャンで映画を撮る
としたら、どんなものに
してほしいかというと、
ハックルベリ・フィンの冒
頭「女性版か・『メイド
险』女性版か・『メイド
かサスペース映画のど
れかだな。
好みのジャンルと、
こともあるが、多様
な魅力を引き出すに
は適當だと思ふ。
は気のぬけたビシの
ような青春映画より
は、コメディとかサスペン
スとか冒険映画とか、ファン
タジナルな所で活躍
してほしい。
役よりは、巾のある新
予役の方があれしい。
気のつよい、となつて
いて、最もはつらつと
いう(さつだ)。よ

アーチャンで映画を撮る
としたら、どんなものに
してほしいかというと、
ハックルベリ・フィンの冒
頭「女性版か・『メイド
险』女性版か・『メイド
かサスペース映画のど
れかだな。
好みのジャンルと、
こともあるが、多様
な魅力を引き出すに
は適當だと思ふ。
は気のぬけたビシの
ような青春映画より
は、コメディとかサスペン
スとか冒険映画とか、ファン
タジナルな所で活躍
してほしい。
役よりは、巾のある新
予役の方があれしい。
気のつよい、となつて
いて、最もはつらつと
いう(さつだ)。よ

'74 RYOKO SHOW TIME

館田さんの文
章からお先に!

- ◆ 1月29日(火)「スター・アクション」(日本系19:30から30分) アクションする側におまつても、解答する側にまわっても、甚めのいいアイちゃん。パンタロン(しかもサスペンダー付)の「シーパン」だったからね。お正月の「オールスターなんとか」の類には、調べた限りでは出演不明。(サロペットとかいうのか?)よく知らない!
 - ◆ 3月5日(火)「スター・ゲーム合戦」(NET系19:00から30分) 見てない!
 - ◆ 4月3日(水)「奥様8時半です」(TBS系) "野口五郎と5人の女性" のトップに出る。なぜ? 同じ堀越高校なんだって。あんまり会わないけど、野口五郎の髪型が好きだとか。[鉄屋彰子氏ヨリ]
 - ◆ 4月8日(月)「夜のヒットスタジオ」(フジ系22時から55分) コンピューターによる「恋人さがし」にのみ出演。30問中、残りは3問。の学校時代あだ名がありましたか? 勿論「ある」のです。わんというのかといふと、「ベビー団子」だって。そのとおりだ。②改名しますか? 勿論「しない」のである。③お守りを持っていますか? 勿論「もっている」のである。そしてコンピューターは「青山孝」をはじきだした。フォーリーブスの。コンピューター壊れてるんじゃないの? でも、アイちゃん、「キャーッ」などしていた。なぜ? アイちゃん、ファンなんだって。泣けてくるね。オレ。ところで「近代映画」5月号によると、アイちゃんは、志垣太郎のファンでもあるそうで、「惚れっぽいヒト」なのだ。いいことなのだが。妙なことに、ふたりとも日大芸術学部だよ。アイちゃん、華の18才。
 - ◆ 4月30日(火)「ワイドスペシャル、オールスター春のバーレボール大会」(フジ系20時から85分) 見逃した! アイちゃんは、最高殊勲選手に選ばれた。もちろん、彼女のチームが優勝したのだ。なんか、アイちゃんがサーブすると相手チームは誰もレリーフできなくて、結局、アイちゃんのサーブだけで勝ってしまった。いかみたいたい試合だった! 男子チームの最高殊勲選手は、小野やすしだった。秋にも、またやるぞうだから、またみよう。【藤田真男氏より】今度は、みよう。
 - ◆ 5月23日(木)「木曜大特集—アタク! 五郎・淳子、プロバスケットに挑戦」(フジ系20時から55分) アイちゃんは、オ2試合ハーレム・クラウンズに対するプリティ・フラワーズの背番号千番として出場。結局、リード1回とフリースロー1投したのだ。勿論、入らなかつた。試合は、プロチームに、いいように(力に)されてやつて、腹がたつた。オールスター側は、ダブル・ドリブルにキャラリング(ばっかり)だし、それでいて反則にもならぬメチャクチャなどくだらないゲームだった。アイちゃんが「フリースローする時、プロの方の男が足にさわっていたら、アイちゃんは悲鳴。あのヤロー、殺してやる! こんなことされたの、アイちゃんだけ」。ケン企画だった。
 - ◆ 6月2日(日)「百川おーー」
- 決勝は、坂口良子チーム「白いギター」と千葉絵子チーム「夏のはれぬ」で争われ、坂口良子チーム優勝! 「ウミミタ一! 絶対落っこちると思つたのに。あたしがダメだったから」とアイちゃん、叫ぶ。正しい自己認識です。音程が甘かったらあつても、いい
- 坂口良子一家、奈美悦子一家、白川奈美一家の五チームが出場する
- △オールスター 寂黙抗争
- 戦(フジテレビ後8:00)
- 坂口良子一家、奈美悦子一家、白川奈美一家の五チームが出場する
- ドラマ「青い山脈」の斎藤復が好評の坂口良子は、恋愛にやつてきた母親・民子さんを見守られて、ドラマの主題歌を歌つが、すつかりアガり気味。「練習してきたのに……、うまく歌えなかつた」と自信なげ。
- 小野第一は「星の穴で知人に心配かけたので、元気な姿を見たい」と出場の動機を語る。
- ◆ 6月11日(火)「ワイドスペシャル、恒例! オールスター紅白水泳大会」(フジ系、20時から85分) 知つたのに見忘れた。トム・グラス「愛のさざなみ」の2回目を見にいってしまったのだ。ひそくうだうだです。オレンジのバックレスの水着。その内容については館田さんの快文(怪文?)をお読み下さい。「青い山脈」も歌う。ただしさテレコ。
- ◆ さ2. 次は何だ?
- おまけ(7月2日「スター・アクション」に登場)

アイちゃんが行く.4.

8-9
月

坂口良子



去年「サインはV」の撮影でかなり学
校を休んでしまい ことは卒業す
るだけで精いっぱいでした 大学へ



行く希望は変わっていないので
年間ガッチャリと勉強をしなおしてか
ら 英語専門の短大を受験するつも
りです



Gパン・コレクション32本
—— 坂口良子



[アサヒド]

「流行を追うオシャレは好き
じゃない」良子君がジーパ
ンにコってる アップリケを
貼ったり自分でデザインした
のが現在32本 「ボーイフレン
ドもこのくらい集めたいナ」

記録は
〔明星から〕

アイちゃんが作る明日 ◇

ちよつと甘ったれた顔に人 気がある。一人っ子で両親は 北海道余市町に。一年年「ミス・セブンティーン」に選ば れるまでは、おばあちゃん子 で甘やかされてきた。

現在、フジテレビ系「青い 山脈」に主演中。十月新番組 は日本テレビ系「となりのアリ なり」など三本かけ持ちにな るといふ。

文芸作品で苦労したい

るといふ。

「最近、演技のおもひつき もわかつてきましたが、身につ さも感じます。周囲の人の期 待にこだえられなかつた時な んか身にしみるんです」

こんなふうに言ってても、芸 能界の艰辛のさきほど同じ ないようだ。

「サン子、性質はのびり している。マイペースで進 めばいいと思う。こちらが誠 意つくばほどんな人も理解 してくれるのです」

上京してから、高校は堀越

坂口 良子



朝。

物で、みつ ちら銀えら

れたい」と いう。(Y)

194.7.29(月) 誌面新聞 12面

学園のタレントだけを個人授 業で教えるDコースに進んだ 美女が、三月卒業のはずが出席日 要不定で今月十七日やつと。

「一日四十分授業を受けれ ば出席になるのですが、三時 間出たこともあるんですよ。

要領のいい人は十分間ぐらい でサッと帰っちゃうけど」

費は要とも正直な十八

編集者は毎日見せし ゃれた?

(ヤマト) デラックス東宝「アーリア」で、青春みたい。

一恋について

*恋といふのは、ヒマとかそん な問題ではないと思う。

一妻子ある方をお好きになつ たという噂が流れたけど、ホント?

母・民子さん にしきの

はバストがいいわね。

→キヤウー 中島 良子さん

へ...

→母・民子さん にしきの

はバストがいいわね。

連載4 拝啓 プレイボーイ編集長様

残暑厳しい中、如何がお過しでしょうか。所で先日は素敵な夏休みプレゼントを頂きまして大変ありがとうございました。

頃度、北海道にきて以来、どうしててもいきたかった函館。その函館の口角先におまじて、本屋さんの店頭で9月3日号の「プレイボーイ」を手にした時は、本当にビックリしてしまい、津軽海峡に飛び込み、林征二さんのいらっしゃる青森まで、いってみたい位の衝動にかられました。おそらく昨年の9月に、厚生年金でマイルスのサウンドを耳にした時と同じような衝動であります。全くスゴイ。最近紙面の一新をはかり、今や老舗の「平凡パンチ」を抜いたかと思われるグラビア。そのグラビアに堂々6ページに渡り登場させて頂き、全く感謝の念に耐えません。おかげで山口百恵ちゃんに人気で抜かれたといつても、まだまだ根強い人気のある桜田淳子ちゃんよりも前に出して頂き、表紙のタイトルも淳子ちゃんより先に出ているのですからもう――

NO.32号は、もうみな買ひ占めてしまいたい位であります。

写真につきましてはもう全く何も言いたくありません。ただ感激するのみであります。巻頭からの素晴らしい構図、カメラアングル、カラーチーン、誰が紙面を飾っても全く同一。寝そべったり、ヒックリ返ったり、飛びはねたり。まあ、どうしてこんなに毎号モチレが產つても、同じ様に撮られるかと思う位のカメラマン、パワー、ただ脱帽するのみ。それに素晴らしいコピーまでつけて頂いて、私が知っている数少ないコピーライター土屋耕一さんや秋山晶さんが読んだら、驚異のあまりコピーライターを止められるのではないかと思われる位の名コピー。

池田博明ではないが本当にスゴイ。

それでは、これからも増す増す雑誌作りに盛を出して下さい。

8月末 桜田淳子

P.S. 「週刊現代」に登場したのは、それから2箇月後でした。

カメラマンは、写真界の巨匠 秋山庄太郎氏でした。

今日のレコード

エリック・ドレイバー「Out to Lunch」

今日の本

半村良「わがふるさとは黄泉の国」

今日の写真

Ralf Eugene Meatyard「Camera July」

今日のスポーツマン

Mac. Calvin "Pro. Basket Ball"

「若い！先生」放映リスト(上)

放送日	タイトル	脚本	監督	ゲスト	その他
5-13	①日曜日の花嫁	長坂秀佳	桜井秀雄	フィンガー5, 隆旗文子.	
20	②17才の花嫁	長坂	桜井	桜田淳子(新進行ストレーナーに恋する女子)	
27	③さわやかな金曜日	長坂	桜井	赤塚真人(金曜日だけ登校するフライデー)	
6-3	④ふたりだけの道 ひとまでも	上原正三	桜井	竹下景子(野球部のエース水木・マネージャー)	をねる
10	⑤おれの胸に飛んで 来い	長坂秀佳	枝川 弘	川代家継(万能見先生に挑戦する) ⑥こんがり1回目放映の予定だったもの。最初、	
17	⑥ほんとうの愛をあ くがどう	市川森一	枝川	戸島一実, 三浦誠(番長に惚れた少女) ⑦こんがり次に1回目放映の予定になっていたもの。	
24	⑦夢のフィアンセ	長坂秀佳	?	関根世津子(狼が来た!)少年版アヒル	
7-1	⑧スマラント男になれ	長坂	枝川	(「TVガイド」を紛失したので、わからず。)	
8	⑨君が作る明日	?	?	鹿沼エリ, 石井英子(先生が説教したこと ウソをつく)	
15	⑩青空に胸をはて	長坂	枝川	海野まさみ(転校してきた不良少女)	
22	[オーレスター戦の ため, 放映なし]				
29	⑪愛がはじまるとき	長坂	枝川	風吹リュン, 鈴木恒, 原田あけみ	
8-5	⑫見て下さいお母さん	長坂	枝川	せんごみつお, 水島直幸, 鈴木光枝	
12	⑬ただいま! 北海道	長坂	枝川	大塚道子, 大和田穂, 津村秀祐,	
19	⑭ふるさとの伝言	長坂	枝川	安東結子, 真山謙次(暴力団に入 た少年)	
26	⑮信じあう心とは	[未 見]		永井秀和, 河西由美	
9-2	⑯小さな愛が咲いた (芽生えた)だった? ⑰いま! 青い鳥はは ばたく	畠嶋明 市川森一	榎本富士夫	頭獅佐孝, 高峰ごす恵(当り屋の兄 とその妹)	
9	⑱いま! 青い鳥はは ばたく	[未 見]		坂口良子, 滝良子, 増田順司,	
16	⑲ぼくたちの結婚!	阿井文瓶	榎本富士夫	朝比奈順子, 山田純一, 佐竹明夫	
◆未見の中⑮は、汽車が遅れた為(東京本線で)、6時半に札幌着の はずが、9時半頃着いてしまい、見逃したもの。⑯は、ボヤッとして、タイト ルを見落としたもの。⑰の榎本富士夫は、ずっと助監をしていた人。 ⑲					

◎「若い!先生」を見ていると、先生は、運動神経が秀でていなければならぬなあ、と思える。なにせ、エースの投球を素手でキャッチしたり(④)、二階から飛び下りる生徒を受け止めた(⑤)、学校の壁でロッククライミングをしたり—ロープのくり出しだが—(⑥)、10メートルはある所から、デルヘルビン(⑦)、宙吊りの生徒を助けたり—自分もロープで降りていって、しかもそのロープ、すくして、切れるのです!—(⑧)、車にひかれそうな女の子を、危うい所で助けたり(⑨)—大変なのだ! 健康でスポーツマンではないければ、生徒と一緒にあって、動くことや、力になつた! することは、むづかしいのだろうか。肺病や肝炎の先生をヒーローにしたって、面白くない? どうにはないものねえ。健康なものだから、暴力団や。(⑩)キンピラに(⑪⑫)なぐられもする。そうそう、自分をひこうとするオートバイを避けたり(⑬)、『ディンジャー・ポイント』ばかりにモーターボートで自殺しようとする生徒を追つてのモーターボートでの大追跡(⑭)も、できなくてはならない。大変なのだ! こしなん、いるかしらん?

◎基本姿勢——だれにも欠陥はあるのだ。欠卓や悩みに押しつぶされて小さくなってしまふ生徒を力づける。「おまえは、自分と、その悩みの原因と、対決することを避けている」「そしてその代りに、ふてくされたり、夢の中へ逃げこんだり、陰気になつたり、自分をゴマカしている」「俺はどんなおまえが許せない!」といふ風に。そして、生徒に自信をもたせるために、力だめしをやらせる、その時、協力するというパターンもある(⑮⑯⑰)。(⑮)より、「逃げてばかりいってはだめだ。逃げれば、敵はますます大きくなる」「さあ、やれ! お前からできる!」というわけだ。

先生

◎アイちゃんは、中野絶美という役名で、健太を好きなのだが、健太は、水泳アキ紛する香月啓子に惚れしているので、いつもラストでは、啓子の方へ行ってしまい、おでんばの絶美は、ブリーブ怒るという設定。①~⑥までは、1~2回かそこらの登場。⑦以後パンパン登場。「先生、大変よ!」と、走ってくる場合が多い。女生徒健太のリーダーで、テニス部で(⑦⑧etc)、放送部で(⑨)、運動員力がある(⑩)のです。⑪では、彼女が、先生に叱咤されることになったらしい。見れなかつた。父と親しげに話す異母姉妹の涼子(滝良子)にしつとして、コップの水をかけてしまつた……。「さうりのお母さん」とは、「青い山脈」と同じではないか!

⑫には、なぜか、全然登場せず。

工部一九
レ、アイちゃん。
(平田泰祥氏による)



となりのとなり

←この写真は、一屋夏純子風でもあるが、坂口良子なのね。

合氣道二段?!

筋がいい坂口皇子

フジ「青い山脈」で新星役を演じて、坂口皇子(写真)

が今度は日本「となりのとなり」(二千八日スター)で合氣道二段というそば屋「つる鶴」の長女で生きのいい下町娘になって登場する。坂口は中学時代から徒手体操をやっていたというだけあって、運動神経は良い方だが、武道の方は初めて。

しかし指導も当たった
栗田鶴罫は「なかなか筋
がいい」とまずは及第点
をつけた。坂口は「わけ
もわからず、教えていた
だいた通りやつてみました。こ
んなに簡単に人が投げられるな
んで思わなかつた」と合氣
道が気に入ったようすであつた。

スヌード%

青い山脉

- 7-1 ⑯縁日と手術 (脚本・寺内川春)
- 8 ⑰モナリザの縁談 (土門鉄郎)
- 15 ⑯鬼のいぬまのストリップ (布勢博一)
- 22 ⑰ああ結婚 (寺内川春)
- 29 ⑮大人になんかなりたくない!! (寺内)
- 8-5 ⑯女って残酷ね!! (井手俊郎)
- 12 ㉑惚れグスリ騒動 (布勢博一)
- 19 ㉑守り通した女の操 (井手俊郎)
- 26 ㉒ついにやったぜ!! 嘩の4人(?)
- 9-2 ㉓ああ!!妊娠 (井手俊郎)
- 9 ㉔寺沢家の危機!! (山藤多喜男)
- 16 ㉕二人の母との愛!! (井手俊郎)

サザンタイルのまさかでは天下一品! 別に大したことじゃないけど、⑯⑰⑲はカラーで見れた。㉑は、奥羽本線で汽車が遡りして、時間までに札幌へ着けなかつたので、未見。完全主義は、どうないけれど、これだけ見れたかったってのは、ちょっと残念。

㉒でおしまい。どうやら、新子の実父は、大作ではなくて、㉓で亡くなつたということになっているけい子(渡辺美佐子)の初恋のひと。絵描きの原口(原口らしさ)「や~!!」勿論、原作とちがうのだ。

㉗で、決美枝と藤村有弘【校長】は、めでたく結婚して、上久後。決美枝は出産せず。代りに店を引きもいするのは、㉑から登場した決美枝【梅子】の友人で、東京で男に裏切られたという千鶴、演じるのは、藏悦子。新子には意を持ったいる潔(水谷邦久)は、㉗で、夜、新子に「好きなんだよ」と抱こうとする。新子は抵抗して、潔はあやまし。翌日彼は、出て行こうとするが、迷ったあげくの新子が、彼をとどめる。

●お互いに泣きされた。

潔は、スミ子(南根世津子)とうみくわさきうだ。(㉔から)

㉓で、初江(小浅初江)が妊娠、退学。でも、幸福そう(㉕から)。

㉔で、雑菌によく、シタケ全滅。「今度は人工栽培を」と大作。しかし、金のあこがれ。街で売られていざかい。そんなこんなで、あとラスト1回。

「青い山脉」のもたらしたもののは、アチャンをボビューラーにしたこと。アチャンの感情の千変万化を見ているだけでも、いや、それにそれが楽しいのだ。彼女の感情を説明するに足る設定がされていなければ、充分。それに、演出の真船寅氏のいいいないこと。㉑では、アチャンのゆかた姿とほんらいに、㉕では、ウエディングドレス姿に、「あとはイキのいいところに、ウ!ウ!とよこんでいるのが、いいのです。

もの。

(8)
00

(坂口良子、写真)に届く弁当を
届けるシーン——弁当箱の蓋に
ひつくりした坂口、「ご飯が入つ
てないじゃない?」。それもそ
のまゝ、小賣係は弁当を食べる
シーンがないので空の弁当箱で間
に食つて思つて用意したわけ。そ
れにしても彼女、入つていたらあ
とで食べる氣だつたらしく、食
さかり、賣さからず十八歳です



「青い山脉」
母親(園田佳也)
母の新子
で娘の新子
(フジで)



6/17 朝日
夕刊

新番組 家なき子

4年間、5作続いた岡崎友紀主演シリーズにかわって、8日から、サスペンスを織り込んだ感動ドラマ「家なき子」がスタートする。

主演は、「サインはV」、「若い先生」で人気上昇中の坂口良子と、元気いっぱいの8歳の女の子、桜木エミ。ほかに鈴木ヒロミ、ツラ若手個性派タレントが顔を見せる。

火曜日、後7:00~7:30

連続ドラマ
アーティスト

家なき子(新番組)

(TBS) テレビ後7:00

歌手志摩の十七歳の少女が、ふとしたことから、育ての郷を失つた

ひとりぼっちの五歳の幼女をか

9.3. 読売新聞

かえ込み、幼女の実の母を探しながら、自分の夢も着実に育てゆくという物語。脚本・田代淳二。

坂口良子のキャラクター、おぢやめて、隣室の歌手志摩の陽子(坂口良子)は、お姉ちゃんであり、母親でもあった。あの日、源道が心臓発作で急死した。

人暮らしの素(桜木エミ)にどう庭師の源造(小山田宗徳)と二人の娘(田代淳二)は、お姉ちゃんであり、母



桜木エミの愛くるしさを全面に押しだしたヒューマンドラマだ。

五歳の少女、木原薫(桜木エミ)は、"家なき子"。交通事故で父を失い、母はそのショックで記憶喪失。親切に引き取ってくれた老人は病死。後を託された歌手志摩のウエートレス秋津陽子(坂口良子)は、この二重三重の不幸を背負った薫の面倒を見ながら、実の母を探してやううと決心する。

その母は木材会社の社長夫人。夫の死後早く大な財産を受け継ぐが、彼女の記憶喪失につけ込み、妹との愛人は会社乗っとりを謀る。彼らにとどめ、相続人・薫がたた一人のじま者。薫が生きていたことを知った二人は、彼女の命をねらい始める。――

脚本は田代淳二のオリジナル、音楽を渡辺岳が担当している。田可愛、小山田宗徳、鈴木ヒロミ、内田喜郎ら。



一青い山脉一



8月19日(土) 19:00~20:30
「ちょっと、お話ししませんかい?」といふ
シーン。アキラん、ワーッと累れて、無事。

8月5日(水) 残酷な!! 卷頭
のシーン。ちょっと眉代は山合フキス。
これは、大助の白屋夢というワケ。

■コラージュ8-9月 ■ selected by YOTA

- * 情熱の犯罪こそ映画的アクションである。—— 山田宏「忘却と錯乱—もうひとつ
の映画アンソリティ」
- * それぞれの世代は、時の中の孤島に住んでいる異邦人なのだ。
—— ロス・マクドナルド「ドルの向う側」
- * 院長のような人間にわれたりこないのは、おれは今たって誠実だ」ということだ。これ
までたって誠実トト外の何ものでもなかつたし、これからだってそうだ」ということだ。
—— アラン・シリート「長距離走者の孤独」
- * 空が青いので ぼくは泣けてくる 空が青いから —— ビートレス「Because」
- * にんじんか"いきりたって、たたけば"たたくほど、もぐらはよけい死なないようにみ
えてくる。
—— ジュエル・ルナール「にんじん」
- * 「川の景色、て淋しいわね」「のんびり暮らせたらいいよ」
—— フジ義春「枯野の宿」
- * いつまでも そんなにいつまでも むすばかっているのだ"どこまでも
—— 谷川俊太郎「愛」

●次号は誕生日おめでとう号！

ガラ!と変えた造本と、写真版
でお送りする。写真は、浜部氏撮
影のオリジナルから、雑誌掲載の
ものまで、精選して発行。

初主演ドラマ「アイちゃんが行く」
総括を、平田泰祥・藤田真男両氏
の協力で行なう。日本で初の試
み！快挙というか壮挙というか、
とにかく乞う御期待！

so it goes.



(浜部氏撮影写真の一部)
手前がアイちゃん。向うの男性2人は、浜部氏ではない。(トーゼン)知らん人。

資料協力 塚田嘉信氏、藤田真男氏、秋本鉄次氏、村上知彦氏、平田泰祥氏、
大森一樹氏、北風哲氏、高村覽治氏、鉢屋彰子氏、浜部良典氏、館田
芳彦氏。

いつも、ありがとうございます。—— 池田博明。

1974.9.18 発行 札幌市東区北12東1中川方 ④065

アイちゃんが行く。5.(10&11月)

坂口良子 堀越学園高校3年



坂口良子さん

坂口良子さん



習字なら得意なんだけど、絵は
チョットネ。でも、何となく似て
るでしょ、苦労したんだから。



◆「函本に聞いて、黒田和雄氏の「SPLASH」を、遅れましたがサイズに聞いては
秋本鉄次氏の「ゆたか出版」を、参考に致しました。

◆ 札幌市東区北12東1中川方 池田博明 ④065 ◆ '74.11.26

10月23日、アイ
ちゃん、19歳の
誕生日だ。遅れ
ばせながら、おめ
でとう！

●制作協力：塚田嘉
信氏、原田泰氏、高
橋聰氏。

●資料提供：秋本鉄
次氏、藤田真男氏、平
田泰祥氏、高村賢治
氏、鉢屋彰子氏、塚
田嘉信氏、沢部良典
氏、館田芳彦氏、北
風哲氏。

諸氏に感謝致します。

「アイちゃんが行く!」の論理と構造

急いでいるひとは、次の総評を読もう！

「アイちゃんが行く」とこへ？

平田泰祥

物語は、アイちゃんといふ少女が、父^(北村)を求めて九州から^{北村}青森まで旅をするといつもの。後半は、アイちゃんの父が見つかり、父(北村和夫)の家に住む。そこで、母の違う娘と召使等の人のおばはんの、3人にアイちゃんがいじめられる。しかし、アイちゃんの純真さとやさしさに、3人とも改心し、めでたしめでたし、となるわけ。

元大映のスタッフが作っていた。かなり安易に作られていた。前半は各地の口げでながめられていたけど、後半はパターン化してしまった。全部を通して、アイちゃんに恋してる本郷直樹と鈴木ヒロミツがつきまとつ。

坂口アイちゃんの印象は、単純無垢、オットヨコチョイのハリキリガールでなところ。

早い話、アイちゃんは幸福求めて人生を歩くということを言いたい。いろいろしかったのだ。かなりだれだけれど。

では、各回ごと、分析、総合、検討してみよう。以下、読まない人には、以後、本誌を贈呈しない！すべて藤田真男氏に依る。

「アイちゃんが行く！」メモワール

藤田真男

制作 = 大映テレビ株式会社・フジテレビ

— STAFF —

制作 = 春日千春、千原博司(岡崎友紀のコメディ・シリーズを作った人)

音楽 = 萩原哲晶(この人も岡崎友紀シリーズの内の何本かを担当)

主題歌 = 「二人のフレーリング」作詞・山上路夫 作曲 都倉俊一

「アイちゃんが行く！」作詞。 作曲 鈴木和彦
(14回目から) 唄・本郷直樹。

7月9日(1974年)から、始まり再放送により、メモ。

第1回～気がつかなかつたので見なかつた。

第2回～上におなじ。

第3回「ママチックな人」(脚本 佐々木守 脳脚 帯盛迪彦)
ふたりとも岡崎友紀シリーズでおなじみ

—CAST—

あいだ あいこ(坂口良子)：すずか(本郷直樹)：佐久間(吉田次昭)

ゲスト = アイちゃんの母の旧友(小山明子)；うどん屋の店員(渡辺篤史)

—物語—

父を探す旅に出たアイちゃん、母の学生時代の友人をたよりに、九州から四国の高松までやって来た。(第1回、第2回もこんな調子の旅だつたろう)アイちゃんの恋人志願の2人、佐久間とすずかは、サイクリング兼採集旅行(植物や昆虫を探るらしい)と称して、アイちゃんを追いかけてくる。そして3人は再会。以後も、このトリオは会つたり、別れたりしながら、毎回登場することになるらしい。

さて、アイちゃんは、母のクラスメイトだつた小山明子をたずねる。ところが、「あんなフツダラな人のことなんか知りません!」と追いかけされてしまう。アイちゃんは、私生児のようだ。アイちゃんは、自分の身の上に、せんぜんコンプレックスなど感じてはいない。ひたすらまだみぬ父に会いたい一心。

折り悪くも、小山の一人娘が、讃岐うどんの老舗につとめる渡辺篤史と、結婚したいと云う(行く先々の名所、名産が都合よく登場するもよう)。高校も出でないのに!と、小山は許さない。あげく、渡辺は娘と駆けおちを決意し、アイちゃんも「愛し合っているのなら」と、駆けおちをすすめる。それで、アイちゃんと、小山は、ますます対立。小山が娘と同じ年頃に、アイちゃんの母は、アイちゃんを産んだ。自分の娘をそんな風にさせたくない。

小山が「突如／＼死んだはずだよ、お富さん～などと嘆き出し、自分の青春の日々を、アイちゃんに語って聞かせる。「朝鮮で戦争があって、保安隊が自衛隊になつて.... ヘップバーン・カットもあの頃ね。テレビジョンができた...」というような、くだらないことを話し、されどわくわくが日々.... シ??. こちらへんのとつてつけたようなセリフは全く佐々木守らしくてパカみた。セリフだけではなく名所・旧跡にまつわるストリーリー展開そのものが、すべて、と、こつけであるんだけど。それにしても、小山明子に「テレビ」ではなく、「テレビジョン」と云わせたのもこねー。



● てんつくんの渡辺篤史

〈アイちゃんのヒッチハイクのコース解説〉

③回は、丸亀からスタートし、高松からフェリーに乗るところで終る。②回までは、下関から山口へ来たか、それとも、海から直接四国へ来て、松山あたりから丸亀まで横断したとも考えられる。④回は、倉敷が舞台だが、フェリーで着いたのは岡山なのかもしれない。

⑤回は、出雲からスタートし、宍道湖、松江を経て、米子ですすむかと再会し、大山で別れる。次は、鳥取砂丘ぐらいが出るんじゃないかな?



〈アイちゃんのスタイル〉

テンガロン・ハットをかぶるか、アミダにしていて、ツーンズの上下、靴はスニーカー。トップゼンツとシュラフザックみたいなば袋をついている。すべてボディソンの製品らしい。

テレビを食はやだねー! それに、小山明子は、オオツマ夫人だから引きぱり出したんだろうし。

ところで、ストーリーの方は、そんな話をして、小山とアイちゃんは互いに理解し合う(実にアホらしい!)。ちょうど、そこへ、渡辺篤史が「やはぱり高校を出るまでは」と思い直して、娘と引き返ってきて、メデタツ・メデタツ。アイちゃんは、小山から教えられた母の友人をたよりに、更なる旅へと……。

佐々木守のシナリオは、イーツーに居直った作品が多いので、サービス不足のスマッシュな手紙をだらけで、実にバカバカしい。岡崎友紀のコメディ・シリーズにしても、佐々木守より、長野洋の脚本の方が、マジメに笑わせてくれた。

第4回「倉敷で恋入ゴッコ」(佐々木守=?)

ゲスト=表具店といらか、タタミの上敷を扱ってる店の未亡人の女主人(三ツ矢歌子):その弟(佐々木剛)。

シチュエーション(も、とはっきり言えば、街の名と、そこの名産物!?)が、変わっただけで、オハナは前回とほとんど同じ。子連れの三ツ矢歌子が店を弟にゆずって、再婚しようとする。それに反対する弟。なんだかんだあつ末に、またまた全員和解。アイちゃんは、更なる旅を続ける。

ひたつのエピソードをみてわかったことは、この作品のテーマは「父親探し」であるから、アイちゃんの行く先々に待ち受けるゴタゴタは、きまって家族問題であり、「私生児」のアイちゃんが彼らの間にに入って、すべて解決すると同時に、アイちゃん自身も、いろいろ勉強して成長していく——これが、大雑把な内容だ。

第4回を見て、アイちゃんは18歳であること、アイちゃんの母はアイちゃんを産むとすぐ亡くなつたこと、父はどうこの誰だかわからぬ——というようなことがわかる。以後、少しずつ、父のイメージが明らかにされていくのだう。

筆するに、佐々木守は「お荷物小荷物」で、イーツーはTVの中に「アイス」を持ちこんだのと同じやり口で、ドサクサ時代に生まれた「私生児」をもってきて、あちこち旅をさせて、ホームドラマを、これまたイーツーに革新しようというわけでしょう。決してマジメにならず、俗ウケを狙っていいかげんにやろうというのが、佐々木守の方法らしいけど、見てる方としては、さっぱり面白くない。たかがTVで、そんなに面白くできるか! と佐々木守は云うだろうが、もっとマジなことやってる人は、ちゃんといるからねー。

といふわけで、「アイちゃんが行く!」は、ひたすら坂口良子のみ! という番組なのだ。「奥さまは18歳」の岡崎友紀は全く何も学んだりせず、ただひたすらに、逃げ回っているだけ。この方が、まるで面白い。岡崎友紀のシリーズ中「奥さまは18歳」が、もっと面白い——とは宇田川幸洋さんも書いてる通り

第5回「出雲の出会いと別れ」(佐々木守=帯盛迪彦)

第4回の監督も帯盛迪彦にちがいない。なぜなら、この番組は、定められたコースを、ロケ隊がアイちゃんと共に旅をするわけだから、スタッフも一定しているはず。

今回は、ほとんどアイちゃん一人舞台。

出雲大社で新婚カップルと出会い、この2人がアイちゃんと会った! 別れたりする意外、主な出演者はいない。母のクラスメイトをたずねると、ケニヤへ行ったりということで、家族問題にも巻き込まれない。そのかわり、次々と災難にみまわれるのはアイちゃん。田んぼを歩いていると、お百姓のオ・サン(日活の土方弘)にしゃがられる。バイクの集団に荷物をふんづけられる。ガキどもに、お弁当をとられる。ヒッチハイカーに、やにわに抱きつかれ、ゴーカン(!?)されそうになる。おまけに雨にうたれて、弱りめにたたりめ、泣きべののアイちゃん。

野宿してたら、熱を出し、はじめに会ったカップル(女の方は藤田みどり)に助けられ、病院にかぎこまれる。医者(「ウルトラ」シリーズのト林昭二)の話では、サイクリングの若者が、ケガをしたという。もう、ムチャな旅はやめて帰りなさいと、みんなにさとされる。くやしくて泣き出すアイちゃん。サイクリングの2人とは、佐久間とすずからしい。2人に会いに行くと、佐久間は、迎えにきた母と東京へ帰ってしまった。すずかと佐久間の父(高橋昌也)が、アイちゃんを励ましてくれ、再び旅を続ける。ラストは大山で、すずかと別れる。— ということで、今回はすずか(本郷直樹)は、ラストに少し出ただけ。佐久間(吉田次郎)は、1回も登場せず帰京。



〈パパ愛してる！〉NET系 吉田次郎・吉沢真子

*6回「初恋！越前竹人形」(佐々木守・帯盛迪彦)

ゲスト=大門正明(「薛び」)・中山麻理(「サインはア」はじめのシリーズ)・弓恵子

鳥取砂丘には立ち寄らず、一足とびに福井までやって来たアイちゃん。今回はタイトルのあとに福井県の地図が出た。スタッフも、やばい。ぼくと同じこと考えたのね。芦原(あわら)温泉→東尋坊→丸岡城→九頭竜ダムというのが、今回のコース。いろいろ、日本地理のベシキューになるなよア。

まず、竹ヤブの中で道に迷ったアイちゃんを、人形師が助けてくれる。その人形師が大門正明で、タイトルの初恋の相手、つまり、アイちゃんが初めて恋するのが、なんと、あの大門正明というわけ。偶然にも、彼の姉(弓恵子)がアイちゃんの母のクラスメイト。なんか、アイちゃんがバッタリ出会うのは、みんな母のクラスメイトか、その家族ってんだけから、いいかげんといえば、いいかげん。

大門の恋人が中山麻理で、中山の父が「人形師ふせいに娘をやるわけにいかん!」といひて別の男と結婚させようとする。大門は身を引き、わざと、中山に辛くあたり、2人の仲はますます離れる。で、アイちゃんと大門の仲のいいところをみせつけられて、中山はツットするんだけど、そこへ現われたすずかが、大門と中山を再び結びつける。アイちゃんの初恋は片想いだったといふ次第。アイちゃん自身、大門の本当の気持ちを理解していく、あたりは父さんを探さなきゃ、恋なんかしてられないわ、とあきらめて、すずかと旅を続ける。

で、大門の姉の話では、アイちゃんの母は、大学1年の時、退学して九州へ帰ったのだという。父らしい男が、アイちゃんの母に「君を不幸にすることとは出来ない」と云って去って行ったともいう。

父と母の仲を、アイちゃんの祖父が引き裂いたらしい。

それから、今回、アイちゃんが肌身はなさず持っている、父と母の写真が出てきた。ただし、父は後悔しゆが写っていないので、依然として、ナゾの人。

* * * * *

アイちゃんと、すずかと佐久間は、もともと友人でも何でもなく、第1回から2回で、旅の途中で出会って、第3回で再会したらしい。だから、アイちゃんは、母の実家の九州からスタートしたようだけれど、との2人は、夏休みを利用しての採集旅行のコースが、またまたアイちゃんと同じになってしまったというわけ。帰京した佐久間はこの後、再びどこかで出会うことになるかもしれない。

第7回「飛騨で拾ったへんな奴」(佐々木守=ゆあさのりあき)

ゲスト=鈴木ヒロミツ：児島美ゆき：内田喜部：

高山のお寺に泊めてもったアイちゃん。すずかと朝市へ出かけ、五郎といふフーテン(鈴木ヒロミツ)と会う。通りすがりのハイカーのカップル(児島美ゆき・内田喜部)が、アイちゃんと同じザックを持っていたため、すりかねてしまふ。アイちゃん、すずか、五郎は高山市内を探し回るが、二人はみつからず。五郎は途中であきらめる。アイちゃんとすずかは、子の原高原まで追いかけていて、二人をみつかるが、児島がいじわるをしてザックを返してくれない。児島は、すずかがつき合ってくれたら返してやると云う。心配するアイちゃん。「すずかさんと今日はゆっくり話したいのよ!もう東京へ帰っちゃうんだから…」と、アイちゃんは児島に申し入れる。と、あっさり、ザックを返してくれてメデタツ、メデタツ。そして、いよいよ、お別れ。ふり向きもせず駆けて行くアイちゃん。泣きじゃくってると、また五郎と再会。二人で母のクラスメイトをたずね、東京へと旅をつづける。— といふ次第で、今回どうしたて何事もなし。佐久間(名はレーン=駿?)に次いで、すずかも帰京。五郎としばらく旅をすることになるのか?

今回のコースは、高山→子(ひの)の原高原→高根ダム。監督のゆあさのりあきは、これまた岡崎友紀シリーズでおなじみの人。内田喜部も同様。鈴木ヒロミツも、岡崎友紀とコンビで、ラジオ・TVにいろいろ出ていて(「てんつくてん」など)、大映テレビ=TBSの「事件狩り」のレギュラーだった。(いま、「夜明けの刑事」、松竹=TBS「家なき子」にレギュラー^(TOTAL)参)

第8回「東京のお父さん」(佐々木守=帯盛迪彦)

ゲスト=鈴木ヒロミツ：内藤武敏：春川ますみ：

五郎(鈴木)と共に東京へやってきたアイちゃん。すずかとも再会。

母のクラス担任の女教師をたずね、母がある男性から求愛され、相談に来たといふ話を聞く。その男の名は小田切(内藤武敏)。しかし、今は結婚して、娘もいる。そこへアイちゃんが急に現われてはマズイ。

とにかく、小田切家まで行ってみると、そこのお手伝いの女のコが、小田切夫人(春川ますみ)とケンカして仕事をやめたところ。アイちゃんは彼女のかれいに、小田切家ののお手伝いさんとして住み込み、本当の父かどうか確かめようとする。それとなく昔の話を聞いたところでは、どうやら、本当に父らしい。それで、いざ、打ち明けてみると、小田切の娘が「出てって!」と怒る。が、結局、父の後ろ姿の首にあるホクロが小田切になく、別人と判明。ガッカリきて、また泣き出すアイちゃん。小田切は、昔、

信州の山で、アイちゃんの母と知り合い、求愛したが、フラれてしまった。すでに、別の男性とつき合っていたといふ。で、その男こそ、本当の父らしい。アイちゃんは、気をとりなおして、五郎と共に、また旅に出る。すずかも同行することになり、東北へ向けて再スタート。

春りますみは、岡崎友紀の「なんたって18才」で、バスガイドの指導主任としてレギュラー出演していた。オールド・ミスで、いつもガイドをイビッてたのだ。そのイビられていたガイドたちの内、何人かが、今回のエピソードに出ていた。春りますみに追い出されるお手伝いさんや、その友人の役。

それにしても、アイちゃんは、泣き虫アイちゃんで、毎回必ず涙を流す。泣いたり笑ったり、ムキになったり、いやはやコロコロ変って面白いのだ。

第9回「なまはげハシン男鹿半島」(長野洋=帯盛由彦)

ゲスト=藤村有弘:岸部ツロー

秋田県男鹿半島へやってきたアイちゃんとすずか。東京から一緒に出発し、途中で別れた五郎ともまた再会。バイト中の五郎のトラックで寒風山へ向う途中エンスト。アイちゃんは先に歩いて寒風山へ。そこで、キャンバスに向い、イーゼルを立てて妙な絵を描いている、放浪の天才画家を自称する岸部ツローに出会う。そこへ、青少年非行防止協会とかなんとか名のる藤村有弘が現われ、「キミたち、家出したんじゃないのかね?! 警察へ行こう!」と云う。岸部は逃げて、アイちゃんとバラバラに。そこへ、モービル・オイルのCM風に(「自動車はガソリンで動くのです」のCM) トラックを押して五郎とすずかが追いつく。

みんなで、なまはげ見物してると、また藤村が現われ、すずかが「アイちゃんはそんないい加減な気持ちで旅してるんじゃない!」と並にくってかかる。で、事情を話すと、アイちゃんのたずねる母のクラスメイトは、藤村の妹とわかる。が、妹は昔亡くなつたといふ。藤村が、妹の古い日記をアイちゃんに読ませてくれる。その中に、アイちゃんの母や、別の友人の名がある。その人をたずねて、また旅に出る。

今回、ふと気がついたけど、アイちゃんのたずねる母のクラスメイトの名は、アイエイオ順になつているのだ! で、名簿に並んでるクラスメイトが、どういうわけか、アイエイオの順に、かつ、南から北へのコースの順に住んでいるという次第。だから、スタート卓の九州は、アイダ・アイコといわゆけ。ひどく、ばかばかいのだ。

第9回が「はなだはるえ」で、第10回が「わきさか・わかこ」らしいので、いよいよ、旅も終りに近づいた……?

第9回のコースは、甲鹿→寒風山→入道崎でした。

アイちゃんは、藤村有弘が云うように、祖父の家をとび出して来たようだ。

なお、藤村有弘は「なんたって18才」で、バス会社の専務か何かでギター出発した。脚本の長野洋は、佐々木守と共に岡崎友紀シリーズをずつと書いてて、「太陽にはえろ！」の脚本も多い。

第10回「八幡平の恋人たち」(才賀明・岡屋竜一ともに岡崎友紀シリーズのスタッフ)

ゲスト=多々良純:戸浦大宏

前回の予定では、くわきさか・わかこを訪ねるはずが、今回アイちゃんが訪ねる母のクラスメイトの名はくいけだ・いづみとなっている。毎回のことだが、このシリーズは厳密にはくづくではなく、アイちゃんが、たどるコースの中のいくつかの町でのエピソードの実描である。だから、くわきさか・わかこは、第9回と第10回の間に訪ねたことになっているのだろう。しかし、どういわけか、また五十音のア行に戻ってしまったので、まだ旅は終りそうにはない。

さて、今回は岩手県八幡平のホテルの売店でバイトをしてるアイちゃん。バイトが終ると、五郎と共に盛岡へ向う。その途中、養魚場で五郎がつりをして、養魚場のおおさん(多々良純)にしきられる。ヒ・チハイクの途中、八幡平のホテルで一緒に働いていた女のコ・みどりと、彼女の恋人・健一に出会い、いやがる二人に五郎がムリを云って、彼らの車で盛岡へ。途中、松尾金鉱山跡で、アイちゃんと五郎が、「パン! パン!」「ドギューム」「ウワワー、ヤラレ!」なんて、西部劇ゴロゴロやるのが、おかしい。

それにできかえ、みどりと健一は、何か気まずいムード。今にも心中でもしそうな顔。とにかく盛岡へ到着。そこですずかと出会い、すぐ別れる。アイちゃんと五郎は、母のクラスメイトを訪ねる。大きな旅館である。新しく来た女中とまちがえられてゴタゴタ。おまけに、その旅館で、さっき別れた健一と、旅館の娘がお見合中。健一の父が多々良純。仲人の戸浦大宏に、養魚場の経営資金を融資してもらうため、みどりを棄てて意にそわぬお見合をさせたのだ。そこへ、アイちゃんが口を出して、すべて御破算。ところが、旅館の娘(つまり、アイちゃんの訪ねてきた母のクラスメイトの娘)にも恋人がいて、二組のカップルは、うまくおさま



ご協力を今テレビ
ケで全国をまわっています
たちの地方の民謡でロックにアレンジできそうな
ものが少なかったら、その民謡の楽譜を送つてほしい
のですよ(東京都渋谷区広尾1の3の18
スピーブロード内下150
ホリプロ内下150
鈴木ヒロミツ
広尾オ

11. 戸浦文宏も理解してくれ、メデタツメデタツ。

今回のコースは、八幡平→松尾鉱山跡→石川啄木記念館→盛岡。

第11回「北の港はお祭り騒ぎ」(佐々木守一・ゆあさのりあき)

ゲスト=下条アトム:林由里

釜石への山道を歩くアイちゃんと五郎。そこへ自転車ですずかが追いつく。書き忘れてたが、五郎がアイちゃんと旅してるのは、「初恋の人にそくりだ！」とや何とか云って、くついてきたわけで、盛んにアイちゃんの気をひこうと努力してるわけね。で、五郎がすずかに聞く。「お前、アイちゃんのことどう思ってんだ？」「ただ、いい友だちだと思ってるだけさ」「じゃ、アイちゃんをオレにゆずれ！」「そんなこと云わねえや、引っこんでいらっしゃない！」— という次第で、今回は五郎とすずかのアイちゃん争奪戦。もちろん、アイちゃんは、ツンボ^{ツンボ}棧敷。

釜石へ着くと、前回訪ねるはずだったくわきさか・わかこ^{くわきさか・わかこ}を訪ねる。祭りの最中で留守である。娘のくわきさか・くみこ^{くみこ}と、3人で手分けして、くわきさか^{くわきさか}を探す。人混みの中でスリに財布をとられるアイちゃん。五郎とくみこが追いかけて取り戻す。喜ぶアイちゃん。「わかさんを先に見つけた方が勝ち」ということで、五郎とすずかは街の中を歩き回る。五郎の方がくみこに手伝ってもらって、先にみつける。ところが、くみこが「旅につれてって！」と云い出し、困り果てる五郎。すずかが「五郎が残れば、旅もあきらめるかい？」と、くみこを説得。アイちゃんと別れなきやならない五郎は、ますます悲観。ところが、祭りが終ると、くみこは旅のことなどケロリと忘れてしまい、五郎は再び、アイちゃん、すずかと共に旅をつづける。母のクラスメイトのくわきさか・わかこ^{くわきさか・わかこ}に、信州旅行の記念写真をもらつたアイちゃん。その写真の中の一人が、アイちゃんの父らしい。

第12回「ここは仙台青葉城」(長野洋=青野暉)^{岡崎友紀リーズの初期を多く担当していた人。}

ゲスト=横山道代:佐山俊二:野呂圭介:

長距離トランクに便乗して、仙台までやってきたアイちゃんと五郎。トランクの運転手が野呂圭介。すずかは、自転車で後から追いかけた。

今回訪ねるのは、くきたむら・くみこ^(横山道代)。なんか、南下するのにしたがって(ワ!くだらないしゃれ)また、アイエオ順になってきた。

横山は、アイちゃんの母と何度も山に登ったことがあるといふ。が、父らしい人は、知らない。横山やアイちゃんの母と山へ登ったことのある人が、

今、藏王のホテルの副支配人をやっているから、彼なら何が知ってるかもーと、ホテルを訪ねるが、折悪しく、山で遭難があり、山岳会のリーダーでもある副支配人は、救助に向ったといつ。ガッカリして、また泣き出すアイちゃん。「山奥なんてキライよ！お父さんのバカ！」すぐかと再び街へ戻り、五郎と再会。松島へ行くと、五郎が「マツリマ～のへと唄い出し、観光客がゾロゾロ集まってきて、その騒ぎをみた警官が（佐山俊二）「ン？ あいやなんだ？ あれでも唄か！ 騒音だな。ン？ 見物客が金を与えておるな。物売り物乞いは禁じられておる！ あいつ、顔もヒドイな■」。アセツ！ 物チレソ罪だな」てんで、五郎は、しゃがれられる。アイちゃんが横山の所へ戻って助けを求めるが、そんな人と旅するのをやめなさい！ なんて云われるが、事情がわかつて、五郎は自由の身。ホテルの副支配人も、山から戻り、みんなを食事に招待してくれてる。アイちゃんの母のことはよく知らないが、山へ登った時のメンバーの名簿をくれる。その中に、アイちゃんの父の名もあるかもしれない。かなり、希望も叶ってきたアイちゃん。また、みんなで旅をつづける。

今回のコースは、青葉城→藏王→松島。

すぐかの名は、すぐか、すずおがフル・ネームと判明。S・Sだね。アイちゃんは、A・A。みんな、ゴロ合わせ。

第13回「会津磐梯山の泣き虫男」（佐々木守=蒂盛迪彦）

ゲスト=福田豊士：津島恵子：

福島へやって来たアイちゃん一行。まず、闇の中で、顔のない男たちにとり囲まれる幻想シーンから始まる。男たちが口々にアイちゃんの名を呼ぶ。父の幻だ。闇の中に、一人ひとり残されるアイちゃん——ここで目がさめる。夢だった。猪苗代湖でキャンプしてたのだ。

白虎隊の墓やらいろいろ訪ねて、父かもしれない人（記念写真の中の一人）を訪ねる。前回まで、母のクラスメイトはすべて訪ね歩いたことになり、今回からは、いよいよ、本格的に父親探しの旅がはじまるわけらしい。

で、今回の父親候補第一号が福田豊士（リンゴをかじると血が出ませいか～のCMやってる男）。彼は、両親に死に別れた妹と二人暮らしで、いまだ独身。妹のためーと云っているが、本当は、昔山で会ったアイちゃんの母が忘れられない。アイちゃんの母にそっくりの呑み屋のおかみに会しているが、ふんきいがつかない。アイちゃんの登場でゴタゴタあって、

二人はめでたく結ばれる。が、彼はアイちゃんの父ではなかった。ただの片想いだったという。また、ガク泣きで泣き出すアイちゃん。福田と呑み屋のおかみが、一日だけアイちゃんの両親代りになつてなぐさめてくれる。

今回は、アイちゃんが、白虎隊の唄やら、小原ショースケさんやら、やたら唄った。五郎はなんとモービル・オイルのガソリン・スタンドでアルバイトしてた。

ワン・クール終了。

* * | 回～13回までの主題歌 [by YOTA]

「二人のフィーリング」

山上路夫 = 都倉准一

あーなたと あいを かーんじて いたい
このいのち ふう わせ て かーんじて いたい あ
ーなたのすべて あーいして いたい 二の
からだと ここ ふれあいながら うー
いまがすべて ばーくたちには いまがすべて あーいするには
Now is a love time, Now is a good time Now is for you & me

* 14回「赤城の山の穴ぼり男」(長野洋一ゆあさのりあき)

ゲスト=南原宏治：松坂慶子：浜田光夫：

今回より2クール目へ入り、主題歌やタイトルページも一新。主題歌は「青春の輝き」に変わったんだけど、これは、本当は「アイちゃんが行く！」というタイトルになっていた。さて、群馬・高崎へやってきたアイちゃん・五郎・すずか。

父親候補・南原宏治の娘・松坂慶子に会うと、父は、12年間山にこもったまま、街の人からも愛人扱いされ、彼女は子供の頃、別れたきり一度も会っていないという。

南原は、赤城山の埋蔵金发掘に一生をかけ、妻も娘も死んだ。

南原と共に、地震研究をやっている大学研究室の浜田光夫も山にこもっている。埋蔵金が見つかれば、地殻変動の資料になる、ということだけだ。というわけで、アイちゃん一行は山の中をウロウロ。ようやくみつけたものの、南原は、アイちゃんの母と山へ登ったことなど、まるで覚えていない。目印の木口もない。

いろいろあって、南原と娘の松坂は12年ぶりに再会。浜田は松坂に愛を打ち明け、みんな、まるくおさまる。親子再会をみて、また涙ぐむアイちゃん。

今回のコースは、安中市→高崎市→達磨寺→赤城山。

松坂+浜田は「なんだって18才」のレギュラーだった。浜田光夫の方は、その後も「岡崎友紀シリーズ」に出演。「なんだって18才」の松坂慶子は、「拓丸さん好きよ～！愛してるよ～！キヤ～！」なんていいって、毎回、拓丸といふバス運転手を追いかける。ひじょーにおかしな女をやって、昔は面白かったのだ。

* 15回～見られなかつた。

* 16回～見逃した。

* 17回「名代はるかな東海道」(才賀明一 帯盛由彦)

ゲスト=江波多寛見：内海広子：内海敏彦：

静岡県・富士のみえる日本平を森の石松気取りで歩く五郎・すずか・アイちゃん。ちなみに、「森の石松」は、モップス時代の鈴木ヒロミツのレパートリー。作曲星勝。

清水港、めざす父親候補をたずねると、家族は別居中。妻を残して、浜松で娘と住んでいる夫を、その妻は、「あんな人、外国航路の一等航海士をやめて、浜名湖で遊覧船にのってるんですからね。知りませんよ」と、バカにする。ウナギの研究にとりつかれて浜名湖にいるのだという。なんか、アイちゃんの父親候補は、みなそろそろて、ダメ男であるらしい。そのウナギにとりつかれた父が江波多寛見。勝利の「魔役」で、小心な祖長をやつていた。ハゲのおさん。こんなハゲが、いくら何でもアイちゃんの父であるはずはない。もちろん別人だった。

この別居中の夫婦には、二人の子供(姉・弟)がいて、弟(内海敏彦)の方は、母と清水に残っている。アイちゃんの話を聞いて、彼も父に会いたくなり、みんなで浜松へ。母も追いかけて家族再会。メタジ。姉(弟)を演じる内海広子・敏彦はホントの姉弟らしい。

今回のコースは、日本平→清水→登呂→浜松。

*18回「鳥羽のめぐりあい」～あちこち、いろいろXeroxコピィしてゴチャゴチャや
てるうちに見逃した。許せ。

*19回「やっとお父さんに…」(? = 帯盛迪彦)

ゲスト=宍戸鉢：楠トエ：十勝花子：松岡きつこ：北村和夫：

大阪・万博会場跡地へやて来たアチャーン一行。千里ニュータウンに住む、7番目の父親候補をたのむると、朝っぱらから夫婦ゲンカのまっさい中。その夫婦が「ヨーさんと楠トエ」「ヨーさん、ロビゲなんかつきつけて、まるで楠トエに頭が上がりない」。

さて、ヨーさんに会って母のことをたずねると、妙にアイマ的な態度をとる。そこまで夫婦ゲンカ。思い切って真相を話すヨーさん。アチャーンの父に間違いないと思われる友人を知っているという。ヨーさんの山登りの友人で、東京に住む花村といふ男。ヨーさんが花村に電話をかけ、次の日、ヨーさんとアチャーンが上京することになった。ヨーさんが花村のことを語したからなのは、花村は、アチャーンの母が忘れられない結婚相手いで、遠い親類の娘を養牛しているというから、そこへアチャーンが現われるとマズイと思ってのこと。

上京して、花村の家をたずねると、すごい屋敷。娘やお手伝いさんや、家庭教師が。アチャーンが何者かも知らず、イングリに迎える。花村は、今では花村産業社長。しかし、当人が留守である。しばらく待つ間に花村が戻る。九州のアチャーンの祖父に会って来て、話を聞いたという。18年にして、父と娘が対面。父に抱きついてワーワー泣きじゃくるアチャーン。部屋の外で、義姉やお手伝い(十勝花子)や家庭教師(松岡きつこ)が最終を立ち聞きし、あんな女がこの家の娘であるのか!と、早くも追い出そうと考えている。アチャーンの父は、北村和夫でした。

十勝花子は「ほんたう18才」で、岡崎友紀の先輩をやった他「ラブライバル」のレギュラーもやった。

*20回「アチャーンを追い出せ!」(佐々木守=帯盛迪彦)

ゲスト=前回と同じ。以後、花村の人々がレギュラーとなみつけ。一人一人紹介すると——花村(北村和夫)、義姉=アチャーンの義姉、かずみ(志摩みづえ?)、乳母おさえ(山田桂子?)、家庭教師・岩渕(松岡きつこ)、お手伝い(十勝花子)以上5人とアチャーン。

さて、花村が会社へ出かけると、早速アチャーンをいじめる女とも。耐えられなくなつて書き置きを残して九州へ帰ろうとするアチャーンを、五郎とすずかがひきとめる。そこへ、九州の祖父から手紙。年が明けたら祖父も東京へ来るという。それまでがんばろうと決心するアチャーン。また、かずみのボーイフレンドが、アチャーンをかばってくれる。ますますアタマへ来た花村家の女たち。父は、アチャーンと家族の対立を全く知らない。

今回、ジーンズからミニのワンピースへ、華麗にヘンゼンしたアチャーン。正直いて大根足にミニは似合いません。

*21回「ごかいされたアイちゃん」(佐々木守一・帶塙典彦)

さて、今日も、父を送り出したとたん、ガラリと態度をかえ、アイちゃんをイビる女たち。あの手この手で、アイちゃんを困らせる。何がつけて「花村家の娘ともあう者が…」「七くなつた大奥さま(花村の母のことだろ?)に申し訳がない!」「九州の山ザル」etc,etc とののじられる。策を防じて、何とか、アイちゃんと父を引き裂こうとする。みかねた五郎が、すずかと共に、アイちゃんをキャンプにさそり。近くの河原でキャンプ・ファイア。帰ってきた花村に、女たちは、「乞食旅行が忘れられないんでしょう?」「男とキャンプだなんて!」と、アイちゃんを非難する。が、父は、アイちゃんがこの家に居づらいらしいことを少しづつ理解しはじめる。

念のために加えると、ドラマの中での季節は冬、12月頃。

*22回「シンデレラなんか知らない」(長野洋一・青野暉)

今日も今日どく、父を送り出され、みんながアイちゃんをイビり始める。くやしいのアイちゃん。そこへ、近くのラーメン屋に住み込んで働いている五郎が出前の途中、様子をみに来る。お手伝いの十勝花子が二人をみつけて「こちららしい!」と騒ぎだてる。アタマへきた五郎。女ともを相手に開き直る。「アイちゃんのお父さんに会って話してくる!」「あんたみたいに乞食の云うことを信じるもんですか!」「オレは乞食じゃねえ! 労働者だ!」と起て万国の労働者へと五郎が噴き出すと、なぜか、つられて十勝花子も喝和していく。そこへ、すずかが通りすがり、五郎を引き止めようとする。飛び出して行く五郎。追いかける、アイちゃん、すずか、十勝花子。アイちゃんは、父には何も云わないでと頼む。ひどく弱気のアイちゃんに、すずかは「君はシンデレラじゃないんだ。王子様を待つことはない。自分の云いたいことを云って、やりたいことをすればいいんだ」と助ます。みんなの話を聞いた十勝花子は、アイちゃんの心やしさに打たれて、「あたしも味方にやる!」五郎と手を取り、「労働者は团结しなきゃ!」と、また噴き出す。というわけで、姉妹のボーフriendにまた一人。少しづつ、アイちゃんは、自分を取り戻し、理解者も増える。

今回のラストでは、松岡きっここの非難を無視して、ツーパンに着替えているアイちゃん。「だって、この方が動きやすくて、冬もあったかいし、ホー、大根足が隠せるでしょ!?」だとさ。えー、ジーンズ提供は、ボーフriendでした。

以降、27回までは、バイト中で、見つけなかった。家にある古新聞のTV欄で、タイトルだけ判明。24、26回は、その日の新聞が見つからずタイトル不明。28回からは、せんべみた。29回のクレジット・タイトル見のがした。

*23回「わるだくみは破れた!」

*24回

*25回「アイちゃんが殺される」

26回

27回「一番星をつけた」

28回「くもりのち晴」(佐々木守=帯盛迪彦)

29回「もう一人味方が」(?) = (?)

28, 29回で、乳母のおさえと家庭教師の岩瀬も、アイちゃんのいやしさに感動して仲間になる。義姉のかずみだけは、いまだにアイちゃんに敵対。

30回「男の戦い、女戦い」(佐々木守=青木敏)

アイちゃんが花村家へやってきて以来、ずっとアイちゃんの味方になってくれていた。かずみのボーイフレンド竹内たつお(森下哲夫)の祖母が入院。花村とかずみ、アイちゃんを病院に呼び、「目の黒い内に、たつおの花嫁になる人を見つけて」と云う。たつお、すすか、五郎は、三ともアイちゃんにホレている。かずみは、たつおをアイちゃんにとられたくない。お手伝いのとしこ(十勝花子)も、五郎をアイちゃんにとられたくない。明日ちは、決斗だ!と、とくみ合いを始める。うろたえるアイちゃん。ゴタゴタあた末、たつおの花嫁は、かずみに決まる。アイちゃんも納得。

三角関係が、フクザツにからみあって、追っかけ合うという筋立ては、岡崎友紀シリーズと同じ。

31回(最終回)「長い旅の終わり」(佐々木守=帯盛迪彦)

たつおとかずみは、めでたく結婚。すすかと五郎が「アイちゃん争奪戦」としこ(十勝花子)は、五郎をアイちゃんに渡してなるものかと、策を考する。結局、アイちゃんは、すすかを獲る。五郎は、再び旅に出る。その後を、としこが追いかけ行く。アイちゃんと父は、アイちゃんの故郷、九州・阿蘇山のふもとの牧場へ帰る。すすかは、アイちゃんが東京へ戻る日を待つ。

ラストは、牧場で、愛馬にまたがるアイちゃん。それを見守る父。

ということで、以上、全篇のオツマイ!

アイちゃんが、花村家に住みついでからの後半の方が、各人の利害・感情の対立を軸にしたホームドラマなので、佐々木守らしいお話をなしてます。けど、後半は、アイちゃんの百面相(?)も、あまりみられず、ゲストもいないし、単調がありました。最終回のラストでは、再びジーンズの上下にテンガロン・ハットのアイちゃんが、生き生きしてた。

それから、本郷直樹・吉田次郎・鈴木ヒロミツは、「てんぐてん」は、東宝=NTVなんだだけ、どういうわけか、大映TV作品に出ていて車中が多い。また「東宝お笑い」(大映TV)も、映画化したのは東宝。大映TVと東宝は、何かコネがあるのかな?

以上。「アイちゃんが行く!」は、坂口良子へわせらがアイちゃんのTVデビュー作。

「アイちゃんが行く！」（「青春の輝き」） 楽譜 by YOTA

いま ばくら のまえ いま みちは つづく このみちは
いま みつめあいは いま ばくら の目に あたがいの

あしたへと つづいて いるよ きみ ないでないで
ほほえみが うつて いるよ きみ ばくのむねに

きみ ばくといこう わかいひの このあいを ここに だい
きみ てをあれば やかるだろ あいのため ときめく こ

きみ の~ため いつ の~ひも いきる ぼく
きみ の~ため いつ の~ひも まもっこ ゆく

さ。たたひ~とり まご こ~るを ささげる ひとは
よ。たたひ~とり この い~のを ささげる ひとは

coda. 君だけを1つの日も愛してゆくよ
ただひとり青春をささげる人は君さ

きーみさ

—佐々木守いわく。

「アイちゃんが行く！」毎週金曜日夜七時より。フジテレビ系。坂口良子、本郷直樹ら出演。まだ見ぬお父さんをさがして、ばくらのアイちゃんが「日本列島孤独旅」。九州から東北まで歩きまわるよ。ディスカバー・ジャパン番組なんて、誰かに悪口いわれそうだな。

「映画批評」72.10月号「テレビリジョン」より
（連載エッセイ）

今度はサンダー杉山

「絶対話題呼びますよ」

元横綱北の富士をドラマに引つ。当たって、放送日の先月二十日をよくしたスタッフ、次は子供に

張り出し視聴率をさせいたTBSは二三%近い率を獲得。これに気も入るサンダー杉山で、と

タシに近鉄・太田幸司の名前をあげていてもいた。

サンダー杉山といえどNTV-S

TV「新・魔ぬけ脱線ゲー！」ほかの番組にも出演、コメディア

ンとして必ずでおなじみ。「ア

ロレスに比べりやずっと楽。痛い

思いもしなくて済むし」とか

で、且下、プロレス業を四分を捕

え、あと六分はタレント業」と

いう大のりぶりだ。

「家なき子」の視聴率

率かせきタレント

しませんと、ハイ」とば宣言相

マン氏の述懐だ。

九月にスタート後、一〇%半リギリだった同番組だが、チョイ投

ながらも北の富士の起用は見事に

「家なき子」に出演のサンダー

杉山(左)と坂口良子(中央)



よ」と眞伝相手をひそかに喜ばせていた。

「家なき子」では、ナイトクラブ歌う主人公・陽子(坂口良子)が、支配人に殴打されているところを見かねて助けてやる客の役。こ

れまたチョイ投だが、本番ではつい力まかせに支配人を投げ飛ばしてしまったほどの打ち込みぶりで、

「ねなら今度も絶対イケますよ」と眞伝相手をひそかに喜ばせていた。

原作・内エラスター「あしながおじさん」
脚色・佐々木守
監督・吉田 審二
NET・渡辺企画の制作
東京映画



▲浅野真弓と斎藤こず恵

おじさま! 愛です

NET

毎週月曜よる7・30~8・00

浅野真弓・三橋達也・

沖雅也・坂口良子・

斎藤こずえ

犬塚弘 ほか

坂口良子 →



主題歌がアグネス・チャンの「美しい朝が来ます」で、

浅野真弓が、なにゆえか「アイちゃん」と、坂口良子も緑川先輩と称して出演している
ので、混乱する。浅野真弓は、孤児なん

だけれど、「アンクルX」(ナポレオン・ソロみたいだな)のおかげで
高校へ行ける。何だかわからない人の力で、いいめを見ている
というのがイヤなので、彼女は、何とか退学しようと努力する。学園の理不尽な規則にたてつく。なんせミッション・スクールで固いのだ。孤児院には、仲良しのももこ(斎藤こず恵)がいて、「親分」と慕われている。こず恵ちゃんが、浅野真弓を「親分」と呼ぶ
時のおかしさ! ガキが「へー!」と出てきて、面白い。見ろ~!
浅野真弓ハツラツ! 坂口良子は、ドラマ内で女子大生に「みれて
おめでとう!」(「追跡・幻の天使」での前例があるけれども。)
「幻の天使」同様、富豪の令嬢である。面白いな。

「青い山脈」は9月30日、27回をもって終了。最終回は、中日・巨人戦中継のため、真夜中の時半から放映された。26回と27回について詳細は後ほど。

あるの(?)とスタッフからかわれ、「私、仕事を整理しても、がんばっちゃうから」。

「来年は絶対に恋人を見つける言。良子が一大宣

十月二十三日で十九歳の誕生日を迎えた坂口

来年は恋人を見つける



TVナビ 11.8号

「若い先生」は。

11月4日、25回をもって終了。後半は、個人的な事情でほとんど見れない。スタッフその他については、これも後ほど。

「おじさま！愛です」は10月14日から始まったが、坂口良子がレギュラーに加わったのは、第4回、11月4日の「アンクルXは女の子？」からだ。スウ。

「どないのどない」は9月28日から始まった。アイちゃんは、行動的で活発な女のコを演じている。これまで詳細は後ほど。

「家なき子」は、松竹=TBSなので、森崎東監督とアイちゃんの顔合わせがないかなと期待しているのだが、実現はしないようだ。

秋のバレーボール大会や、オールスターなんとかへの類には出ず、もっぱらドラマに打ち込んでいるアイちゃん、体をこわさないように！

* * *

まだ、ほとんど準備できていないのだが、「通りゃんせ」「サインはV」もまとめていくつもり。単発ドラマ（「幻の天使」、太陽にはえろ！）も。今号で、デビュー作「アイちゃんが行く！」をまとめることができたのは、とても嬉しい。誕生祝に、アイちゃんに献呈する。

みなさん、ありがとうございます。なお、新聞・雑誌の切りぬき■を、遠慮なく送って下さい。いつも原稿を書いて下さる館田さん、ありがとうございます。

Manual of Sakauchi Ryoko

(連載5)

坂口良子替三

館田艾彦

今回は、屋くなりました私の上京報告より、スタートさせていただきます。

9月13日

北出博基さん

羽田より、原宿のバーズ・スタジオ(浅井慎平さんの事務所です。藤田敏八「妹」の中で、伊丹十三さんの事務所として登場します)に直行する。

その夜、サウナに入り、新宿で祝ハイをあげたのちに、北出さんのアパートに(俗名ヘルハウス)。ちょっとパンでは、表現できない部屋です。「話の特集」を通じて親友をつかめた人。今回で逢うのが2度目であるが、この旅では、すっかりお世話になりました。ロスに2年ほどいて、すっかりしびれてしまい、もう一度訪れてニコンに風景を收めたいと張り切っている人。

9月14日

浅井慎平さん

お昼からタ方までバーズ・スタジオで遊び。近く個展を開くとか。ロス、グアムの写真が中心。浅井さんについては、「宝島」12月号を読んで下さい。とにかく若い。精悍そのものです。

9月14日

井上保さん

午前中は、「話の特集」に遊びに行く。編集長・矢崎さんが渡米のため、留守部隊のボス。やたらと忙しい人なのに、夜はいつも新宿の「赤ちゃん」にいる人。この頃肥り気味で憎んでる。

9月15日

秋山亮二さん

去年ダイアン・アーバスの個展の時は通訳として活躍した。この人も近くアメリカのテキサスで写真展を開くとか。奥さんの手料理は、相変わらず抜群である。

9月16日

永六輔さん、永忠順さん

午前中「スカイラーグ」の試合があるので、北出さんと応援に行く。88番を付けた六輔さんに会う。「目の前に金粉が飛んでるようだ」といいながら、必死にすってボールを追っている。勿論ベンチウォーマー。

以後、浅草に忠順さんを訪ねる。今年で73才。とても若々しい人であり（先日11PMに出た）、色々と人生の事についてお話ししてくれる人。立派な人です。

9月17日

和田誠さん

小生にとって一番コワイ人。この人の前に出ると、ただおどおどするだけ。レミ奥さんの手料理のせいか、スッカリ肉付き良くなりました。いい仕事をしている人は、必ずその裏に奥さんの手料理があります。アイちゃんはどうかね……

ともかく、あーとすきてしまった。5日間でしたが、小生にとってはずっしり重い5日間でした。

東京のみなさん どうもお世話になりました。

* * *

11月の始め、念願かなって、アイちゃんの故郷余市に口内にいってきました。前の晩は、さすがに興奮してしまい、G&Gを飲めとも飲めとも酔う事なく、明け方まで起きていきました。この喜びを、私一人、ひとり占めするのは、あまりにもと思い、池田編集長に電話し同行をと思ったが、編集長は、あいにくと、神奈川県伊勢原にクモの採集に出掛け留守。後で話をすると、涙を流してくやしがり、2、3日は不眠状態が続き、最近は顔を見合せても、縦と横を向いてしまいます。男のヤキモチは恐いですね。

余市ではステキなモデルに恵まれ、ハッセルが快よい音をたて、EX・EP・EHとまたたく間に消耗。撮影の後は町をブラブラ歩き、記念写真を撮りました。

余市で思った事は、やたらと美人が多いこと。アイちゃんは言うに及ばず。

浅葉克己さんは、美人の生まれる条件として、米ときれいな水と新幹線が通っていないことをあげているが、もうひとつリンゴを加えたいと思います。池田博明は、地元山形の名産である柿をあげているが、この場合は、全面的に無視してリンゴのみを加える事にしましょう。

それから、最近のポスターの中で抜群のは、三菱石油のポスター。いいですよ。スタンドの看板ではなく、ポスターですよ。B全の。本当に素晴らしい出来です。あんなに良く撮れているアイちゃん、見た事ありません。

最近のアイちゃんは、やたらとキレイになりましたね。

次回は、アイちゃんがいかにして美人になったかを、生理学的立場、美容学的立場から追求したいと思います。

今月のレコード

キース・ジャレットのソロ・アルバム

今月の本

特にありません。

今月の写真

「カメラ毎日」11月号「デラックの海」一高

今月のスポーツマン

全日本ツュニア陸上選手権、80mハードル優勝、三浦選手

74. 11. 15

- 三基石油のポスター、ならびに大看板《どこでもさわやか》
- プッシュポンの等身大看板(心ある人はスコリモフスキイの「早春」を想起せよ)
★ (おしゃれ) ★ ★
- グリコアーモンドポッキーのTV・CM / ポーキ、ポキ、ポーキー(蝶をどうえうと...)
★ ★ ★
- 週刊誌には...
 - 「プレイボーイ」9月3日号 グラビア(崎山健太郎 撮影)
 - 「週刊現代」9月5日号 表紙(秋山庄太郎)
 - 「プレイボーイ」9月24日号 "坂口良子クンを犯して僕は69は知恵の輪よ!"
 - 「週刊ポスト」10月18日号 表紙(秋山庄太郎)
 - 「週刊読売」10月12日号 表紙(稻村健)
 - 「プレイボーイ」11月5日号 表紙(崎山健太郎)
- 「明星」「TVガイド」などには、しょ中? 記事あり。
- 月刊誌~「現代」7月号 グラビア

(YOTA)



《家なき子》TBS系

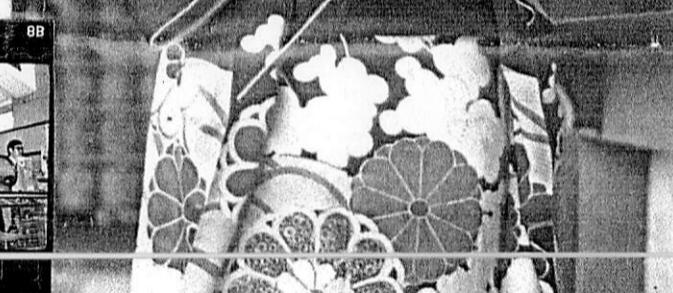
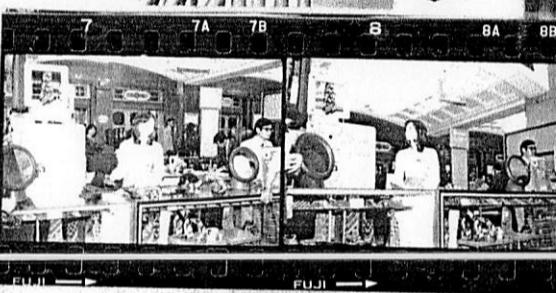
岡崎友紀主演シリーズのあとを受けて
坂口良子と5歳の桜木エミのコンビでつ
づる感動ドラマ 歌手志望の少女がふと
知りあった幼女のために 実の母をさが
して歩くお話で サスペンスもたっぷり
盛りこんである 9月3日から放映中
毎週火曜日午後7時から



青春のアイドル“アイちゃん”

坂口良子

古典的で若わかしい魅力の花柄



坂口良子さん

▼堀越学園高等部3年 私の自筆の
詩が書いてある日記帳とスイスで買
った香水入りのしおりと和紙でつく
ったメモ帳を良子からプレゼント。



お茶を習っていたので、きものはよく着ます。
雪の北海道に帰って、お母さんや友達と久し
ぶりに会えてうれしい、わたしのお正月休み。
(日枝特社にて)



本年6月15日、
日本橋高島屋へ
「父の日」アトラクションとして、ネクタイ売
場に登場。午後
1時51分位の店員。その短
い瞬間を浜部良
典氏が撮影して
下さった。ネクタイは
売れぬ物だったノダ。
引伸ばしは館田氏。

